

清須市の現状

平成 26 年 10 月 30 日版

1 人口・世帯の状況

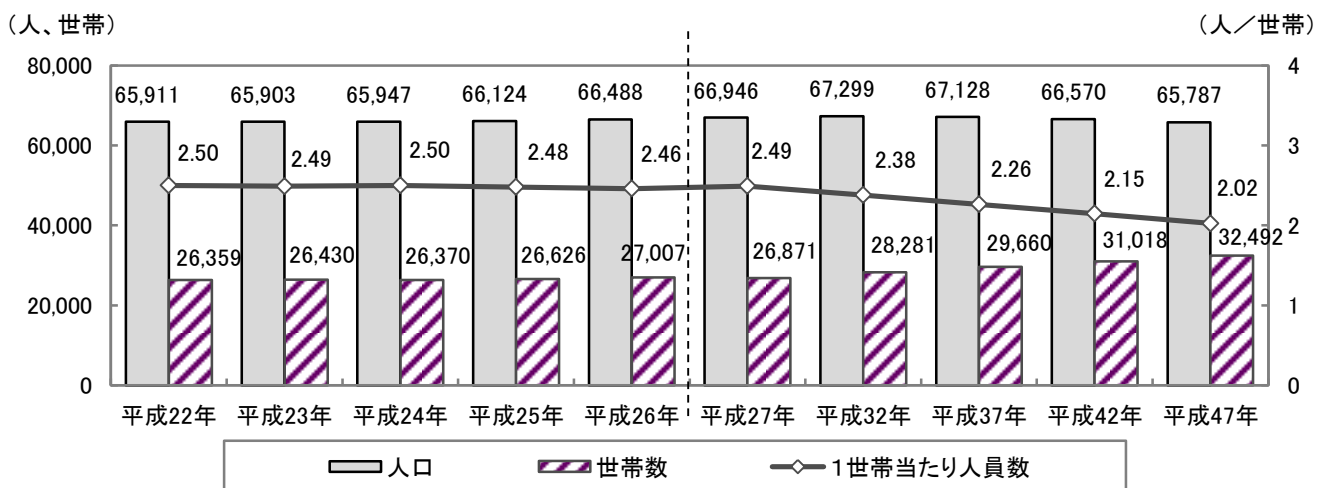
1-1 人口・世帯の推移と将来推計

清須市の人口は、やや増加しており、平成26年10月1日現在では66,488人となっています。平成27年以降の5年おきの推計値をみると、平成32年以降は減少に転じると見込まれます。

世帯数はゆるやかに増加しており、この増加傾向が続いていくと見込まれます。この結果、1世帯当たりの人員数は減少していき、平成47年には2.02人になると見込まれています。

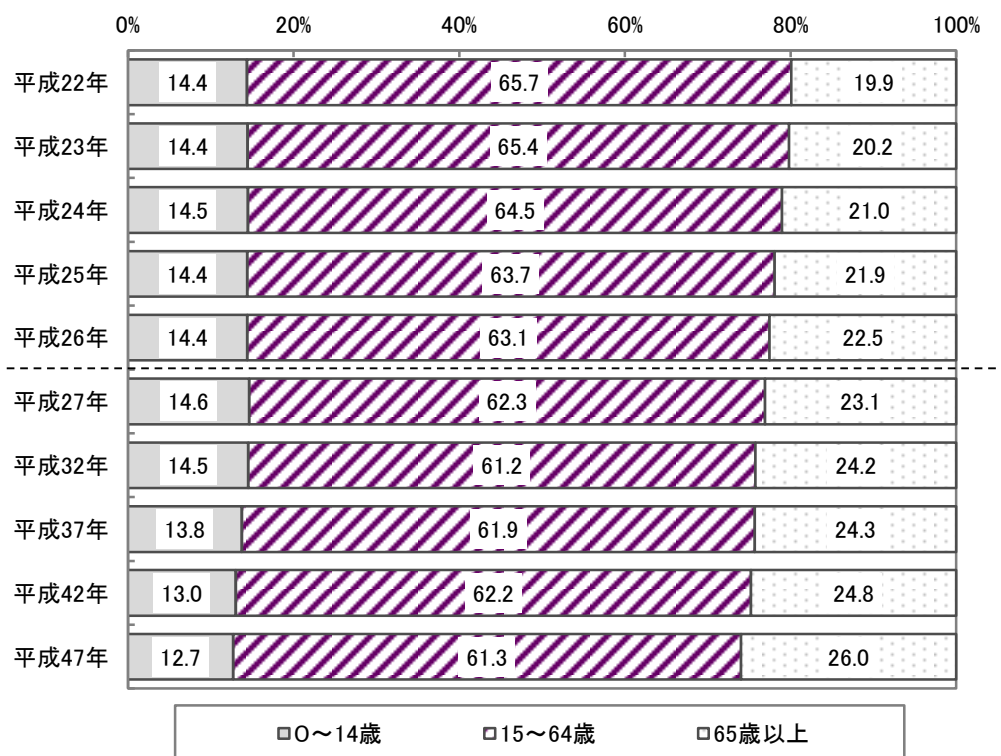
年齢3区別の人口割合をみると、0～14歳はほぼ横ばい、15～64歳はやや減少、65歳以上の高齢者は増加で推移しています。将来推計をみると、0～14歳人口の割合は減少し続け、65歳以上人口（高齢者人口）の割合は増加し続けると見込まれています。

図1-1 人口・世帯数・平均世帯人員の推移と将来推計



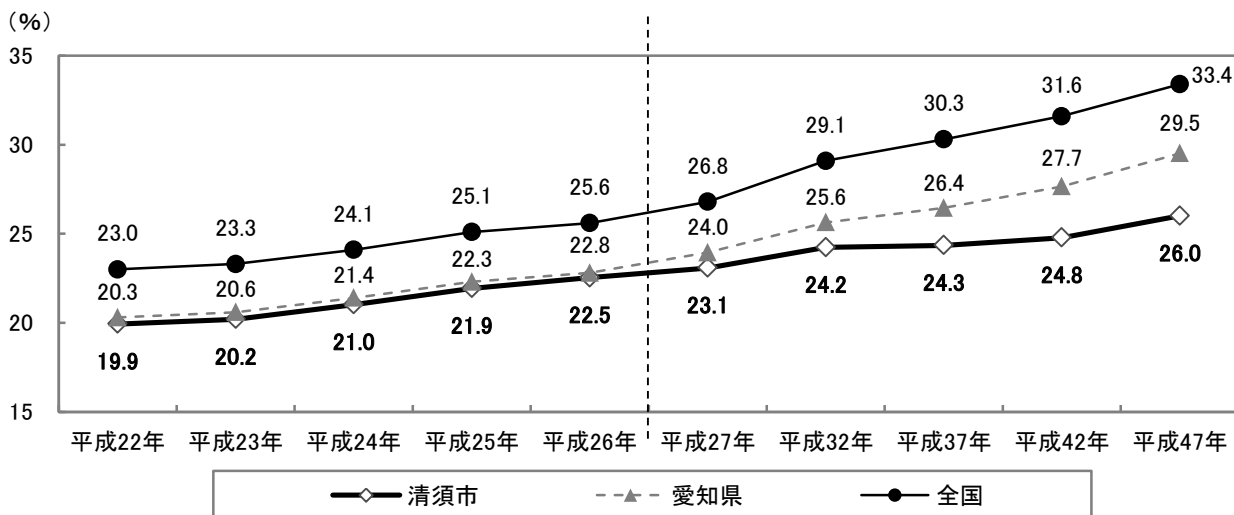
資料：（平成22年～26年：実績値）人口：清須市人口統計表、世帯数：住民基本台帳（各年10月1日現在）
 （平成27年以降：推計値）人口：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成25年3月推計）
 世帯数：清須市第1次総合計画〔後期計画〕

図 1 - 2 年齢 3 区分別人口割合の推移と将来推計



資料：（平成 22 年～26 年：実績値）清須市人口統計表（各年 10 月 1 日現在）
 （平成 27 年以降：推計値）国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成 25 年 3 月推計）

図 1 - 3 高齢者人口割合の推移と将来推計（愛知県、全国との比較）



資料：（平成 22 年～26 年：実績値）（市）清須市人口統計表（県）愛知県県民生活部統計課「あいちの人口」
 （国）総務省統計局「人口推計」（ただし、県・国の平成 22 年は国勢調査による値）
 （各年 10 月 1 日現在、ただし県・国の平成 26 年は 4 月 1 日現在）
 （平成 27 年以降：推計値）
 （市・県）国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成 25 年 3 月推計）
 （国）国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成 24 年 1 月推計）

表 1-1 人口の推移と将来推計

		平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 32年	平成 37年	平成 42年	平成 47年
合計	人	65,911	65,903	65,947	66,124	66,488	66,946	67,299	67,128	66,570	65,787
0～14歳	人	9,477	9,518	9,557	9,521	9,575	9,798	9,789	9,233	8,671	8,365
	%	14.4	14.4	14.5	14.4	14.4	14.6	14.5	13.8	13.0	12.7
15～64歳	人	43,296	43,074	42,525	42,096	41,930	41,694	41,199	41,551	41,403	40,316
	%	65.7	65.4	64.5	63.7	63.1	62.3	61.2	61.9	62.2	61.3
65歳以上	人	13,138	13,311	13,865	14,507	14,983	15,454	16,311	16,344	16,496	17,106
	%	19.9	20.2	21.0	21.9	22.5	23.1	24.2	24.3	24.8	26.0
(再掲) 65～74歳	人	7,487	7,325	7,580	7,944	8,234	8,426	7,990	6,623	6,551	7,484
	%	11.4	11.1	11.5	12.0	12.4	12.6	11.9	9.9	9.8	11.4
(再掲) 75歳以上	人	5,651	5,986	6,285	6,563	6,749	7,028	8,321	9,721	9,945	9,622
	%	8.6	9.1	9.5	9.9	10.2	10.5	12.4	14.5	14.9	14.6

資料：（平成 22 年～26 年：実績値）清須市人口統計表（各年 10 月 1 日現在）

（平成 27 年以降：推計値）

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成 25 年 3 月推計）

表 1-2 世帯数の推移と将来推計

	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 32年	平成 37年	平成 42年	平成 47年
世帯数	26,359	26,430	26,370	26,626	27,007	26,871	28,281	29,660	31,018	32,492
1世帯当たり人員	2.50	2.49	2.50	2.48	2.46	2.49	2.38	2.26	2.15	2.02

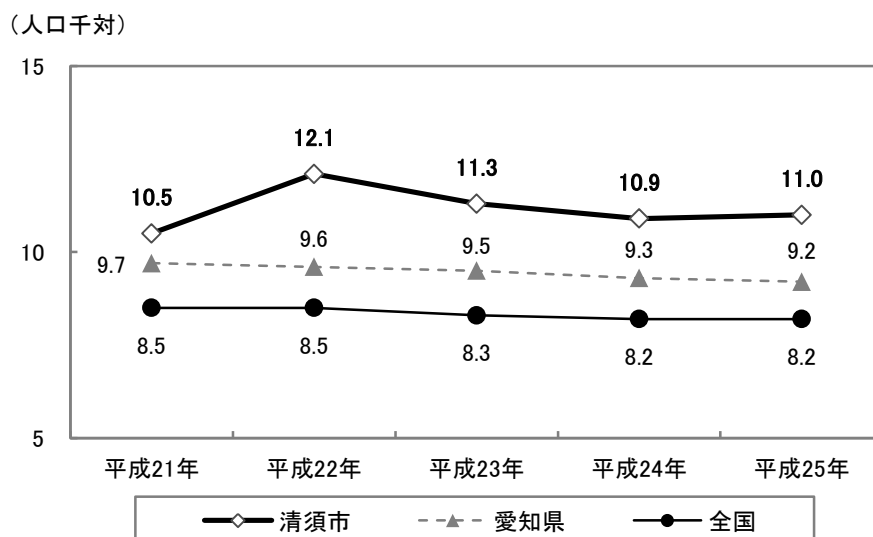
資料：（平成 22 年～26 年：実績値）住民基本台帳（各年 10 月 1 日現在）

（平成 27 年以降：推計値）清須市第 1 次総合計画 [後期計画]

1-2 出生数・率の推移

出生率（人口千人に対する出生数）は清須市が国や県を上回っています。

図 1-4 出生率（人口千対）の推移（愛知県、全国との比較）



資料：（市・県）愛知県衛生年報（平成 21 年～24 年）、清須保健所事業概要（平成 25 年）
（国）人口動態統計

表 1-3 出生数・出生率の推移（愛知県、全国との比較）

			平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
清須市	出生数	人	693	798	746	716	728
	出生率	人口千対	10.5	12.1	11.3	10.9	11.0
愛知県	出生数	人	69,767	69,872	68,973	67,913	66,818
	出生率	人口千対	9.7	9.6	9.5	9.3	9.2
全国	出生数	人	1,070,035	1,071,304	1,050,806	1,037,231	1,029,800
	出生率	人口千対	8.5	8.5	8.3	8.2	8.2

資料：（市・県）愛知県衛生年報（平成 21 年～24 年）、清須保健所事業概要（平成 25 年）
（国）人口動態統計

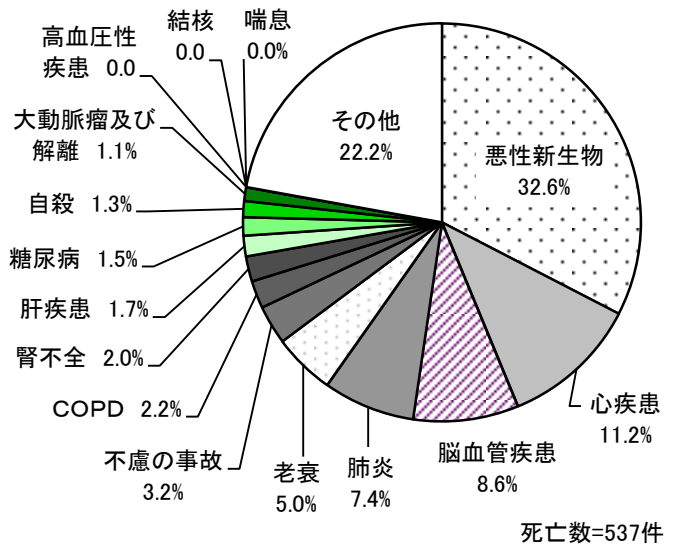
1-3 死因別死亡率

平成25年の死因別死亡数の割合をみると、第1位が悪性新生物、第2位が心疾患、第3位が脳血管疾患、第4位が肺炎となっています。

死因別死亡率を愛知県と比較すると、悪性新生物は愛知県より高くなっています。また、全国と比較すると、上位の死因（悪性新生物から不慮の事故まで）はいずれも全国より低くなっています。一方、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、肝疾患、糖尿病は愛知県や全国より高くなっています。

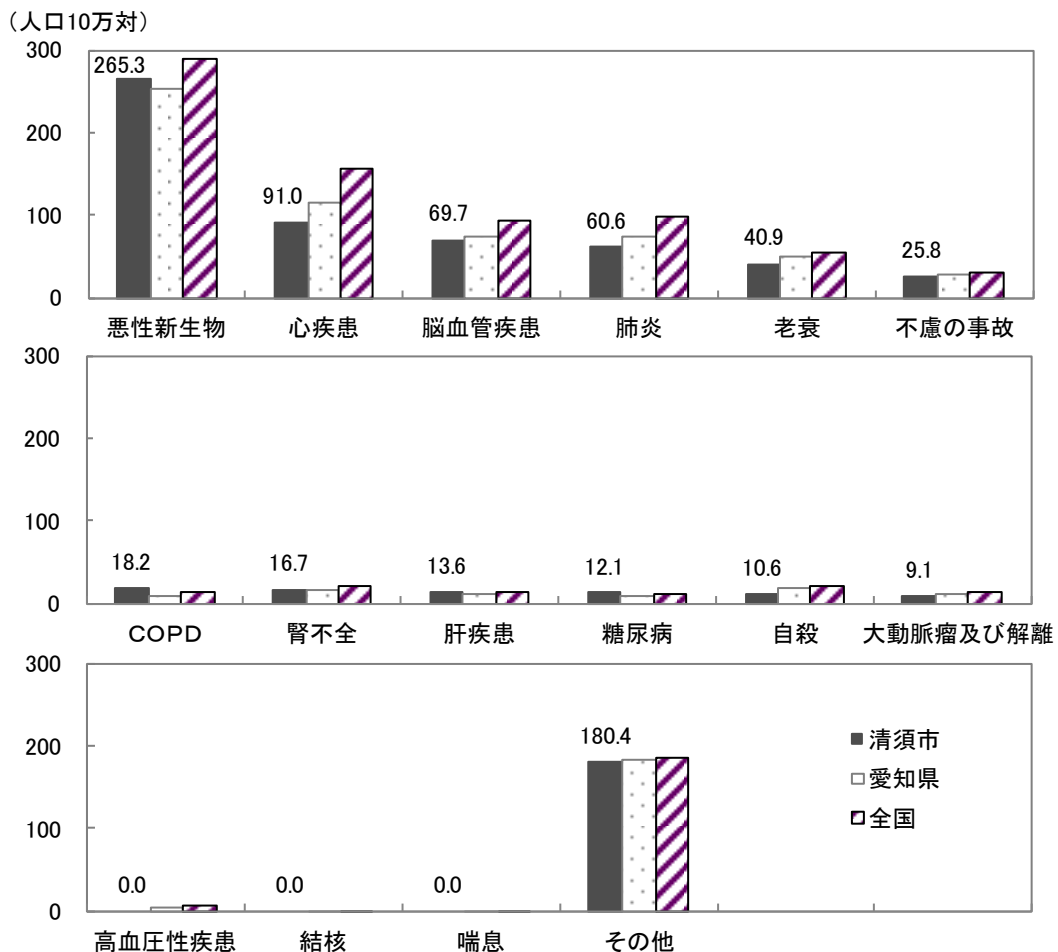
清須市の死因別死亡率の推移をみると、悪性新生物の死亡率が増加しており、平成25年で265.3（人口10万対）となっています。慢性閉塞性肺疾患（COPD）は過去5年間増加し続けており、脳血管疾患も直近の3年間では増加傾向にあります。

図1-5 死亡数の死因別割合（平成25年）



資料：清須保健所事業概要

図1-6 死因別死亡率（人口10万対）の状況（愛知県、全国との比較）（平成25年）



資料：清須保健所事業概要（県・国の数値は概数）

表 1-4 死亡者数・死因別死亡率（人口 10 万対）の推移

		平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	
死亡総数（人）	清須市	482	514	494	511	537	
	愛知県	55,189	58,477	59,720	61,354	62,393	
	全国	1,141,865	1,197,012	1,253,066	1,256,359	1,268,432	
死亡率（人口 10 万対）	全 体	清須市	733.6	780.4	751.3	776.7	814.0
		愛知県	764.4	806.9	822.4	843.1	856.0
		全国	907.5	947.1	993.1	997.5	1,009.1
	結核	清須市	4.6	4.6	3.0	0.0	0.0
		愛知県	1.7	2.1	2.2	2.0	1.8
		全国	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
	悪性新生物	清須市	231.3	247.5	216.0	215.8	265.3
		愛知県	233.9	245.8	242.3	248.8	253.6
		全国	273.5	279.7	283.2	286.6	290.1
	糖尿病	清須市	10.7	7.6	13.7	21.3	12.1
		愛知県	9.0	8.6	7.9	8.3	8.2
		全国	11.1	11.4	11.6	11.5	11.0
	高血圧性疾患	清須市	6.1	10.6	16.7	6.1	0.0
		愛知県	3.0	3.2	3.3	3.3	3.6
		全国	4.9	5.3	5.6	5.8	5.7
	心疾患	清須市	89.8	109.3	80.6	106.4	91.0
		愛知県	111.5	119.2	116.4	118.9	114.8
		全国	143.7	149.8	154.5	157.9	156.4
	脳血管疾患	清須市	63.9	71.4	57.8	66.9	69.7
		愛知県	76.8	78.3	78.8	76.7	73.2
		全国	97.2	97.7	98.2	96.5	94.1
	大動脈瘤 及び解離	清須市	3.0	15.2	13.7	12.2	9.1
		愛知県	10.3	10.9	11.7	11.7	11.9
		全国	11.1	12.0	12.4	12.6	12.8
	肺炎	清須市	74.6	62.2	94.3	63.8	60.6
		愛知県	69.8	71.6	75.0	75.8	74.7
		全国	89.0	94.1	98.9	98.4	97.8
慢性閉塞性 肺疾患 （COPD）	清須市	4.6	7.6	9.1	10.6	18.2	
	愛知県	8.7	9.5	9.7	8.8	9.4	
	全国	12.2	12.9	13.2	13.0	13.1	
喘息	清須市	0.0	1.5	1.5	0.0	0.0	
	愛知県	1.1	0.8	0.9	0.9	0.7	
	全国	1.7	1.6	1.6	1.5	1.4	
肝疾患	清須市	10.7	7.6	4.6	9.1	13.6	
	愛知県	10.0	10.2	10.5	9.4	10.5	
	全国	12.7	12.8	13.0	12.7	12.7	
腎不全	清須市	10.7	16.7	9.1	9.1	16.7	
	愛知県	13.7	14.8	15.9	15.4	16.4	
	全国	18.1	18.8	19.4	19.9	19.9	
老衰	清須市	35.0	39.5	51.7	38.0	40.9	
	愛知県	28.6	32.9	39.2	44.6	49.5	
	全国	30.7	35.9	41.4	48.2	55.4	
不慮の事故	清須市	30.4	22.8	15.2	25.8	25.8	
	愛知県	26.5	28.9	28.1	27.7	26.9	
	全国	30.0	32.2	47.1	32.6	31.4	
自殺	清須市	16.7	10.6	24.3	22.8	10.6	
	愛知県	20.9	19.8	20.4	18.3	19.0	
	全国	24.4	23.4	22.9	21.0	20.7	
その他	清須市	141.5	145.8	139.9	168.7	180.4	
	愛知県	138.9	150.3	160.1	172.3	181.7	
	全国	145.5	157.7	168.5	177.7	185.1	

資料：（平成 21 年～24 年）市：清須保健所事業概要、県：愛知県衛生年報、国：人口動態統計
（平成 25 年）清須保健所事業概要（概数）

1-4 死亡の状況

年齢調整死亡率※は、男性は減少し、女性は増加しています。愛知県・全国と比較すると、男性は平成 17 年は県・国より高く、平成 22 年は県・国より低くなっています。逆に女性は平成 17 年は県・国より低く、平成 22 年は県・国より高くなっています。

表 1-5 年齢調整死亡率（人口 10 万対）（愛知県、全国との比較）

		平成 17 年	平成 22 年
清須市	男性	626.8	523.1
	女性	263.7	336.5
愛知県	男性	580.4	538.3
	女性	309.9	277.1
全国	男性	593.2	544.3
	女性	298.6	274.9

資料：（市）平成 17 年は国勢調査人口、平成 22 年は住民基本台帳人口を使用して算出
（県・国）人口動態統計特殊報告 ※県の年齢調整死亡率は 5 年ごとに算出

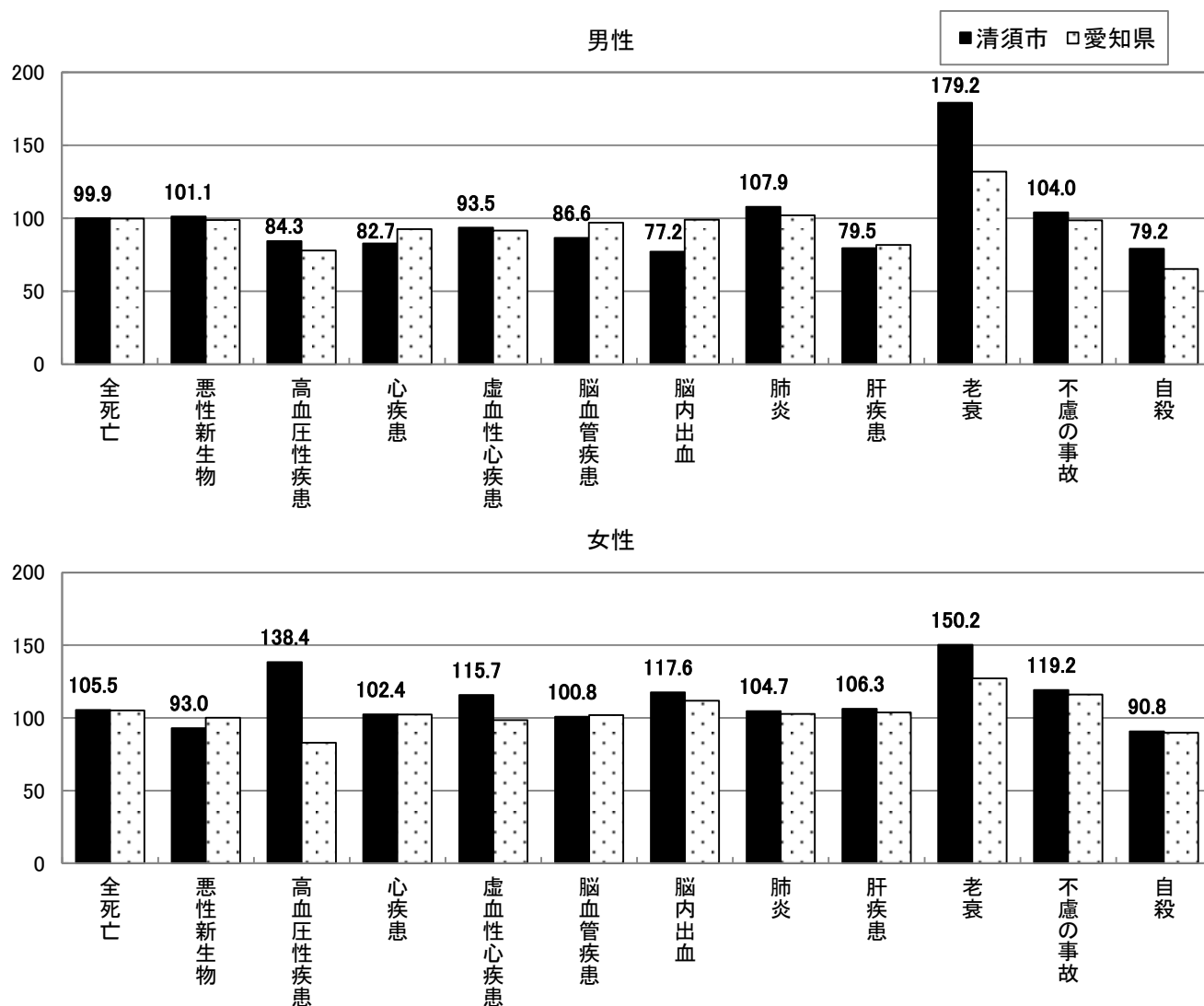
※年齢調整死亡率：人口構成の異なる集団間で死亡率を比較するために、一定の基準人口にあてはめて調整したもの。

平成 19～23 年の主要死因別の標準化死亡比（バイズ推定値※）を性別で見ると、男性は心疾患・脳血管疾患・脳内出血において県・国の値を下回っていますが、肺炎・老衰において県・国の値を上回っています。女性は悪性新生物において県・国の値を下回っていますが、多くの死因において県・国の値を上回っており、特に高血圧性疾患・虚血性心疾患・脳内出血・老衰・不慮の事故においては国の値（100）より 10 ポイント以上高くなっています。

平成 18～22 年の標準化死亡比と比較すると、男性では高血圧性疾患・肺炎・老衰が増加し、女性では高血圧性疾患・肺炎・老衰・自殺が増加しています。また、男性では老衰、女性では高血圧性疾患・虚血性心疾患・脳内出血・老衰・不慮の事故が、2 期間とも 110 以上の高い値となっています。

※バイズ推定値：地域間比較や経年比較に耐えるより信頼性の高い指標を求めため、出現数の少なさに起因する偶然変動の影響を減少させた推定値。全国の値を 100 とする。

図 1-7 平成 19～23 年の主要死因別標準化死亡比（ベイズ推定値）（愛知県との比較）



資料：愛知県衛生研究所「平成 19 年～平成 23 年市町村別標準化死亡比（ベイズ推定値）」

表 1-6 主要死因別標準化死亡比（ベイズ推定値）（愛知県との比較）

男性

		全死亡	悪性新生物	高血圧性疾患	心疾患	虚血性心疾患	脳血管疾患	脳内出血	肺炎	肝疾患	老衰	不慮の事故	自殺
清須市	H18～22	99.5	99.7	73.3	88.1	107.7	91.3	75.4	98.8	75.9	150.0	106.7	81.9
	H19～23	99.9	101.1	84.3	82.7	93.5	86.6	77.2	107.9	79.5	179.2	104.0	79.2
県	H19～23	99.8	98.8	77.9	92.6	91.5	97.0	99.0	102.0	81.7	131.9	98.5	65.3

女性

		全死亡	悪性新生物	高血圧性疾患	心疾患	虚血性心疾患	脳血管疾患	脳内出血	肺炎	肝疾患	老衰	不慮の事故	自殺
清須市	H18～22	104.6	94.2	126.8	107.0	137.8	107.7	129.6	99.2	110.4	129.2	118.2	84.9
	H19～23	105.5	93.0	138.4	102.4	115.7	100.8	117.6	104.7	106.3	150.2	119.2	90.8
県	H19～23	105.2	100.1	83.0	102.3	98.5	101.8	111.7	102.7	103.8	127.2	116.1	89.7

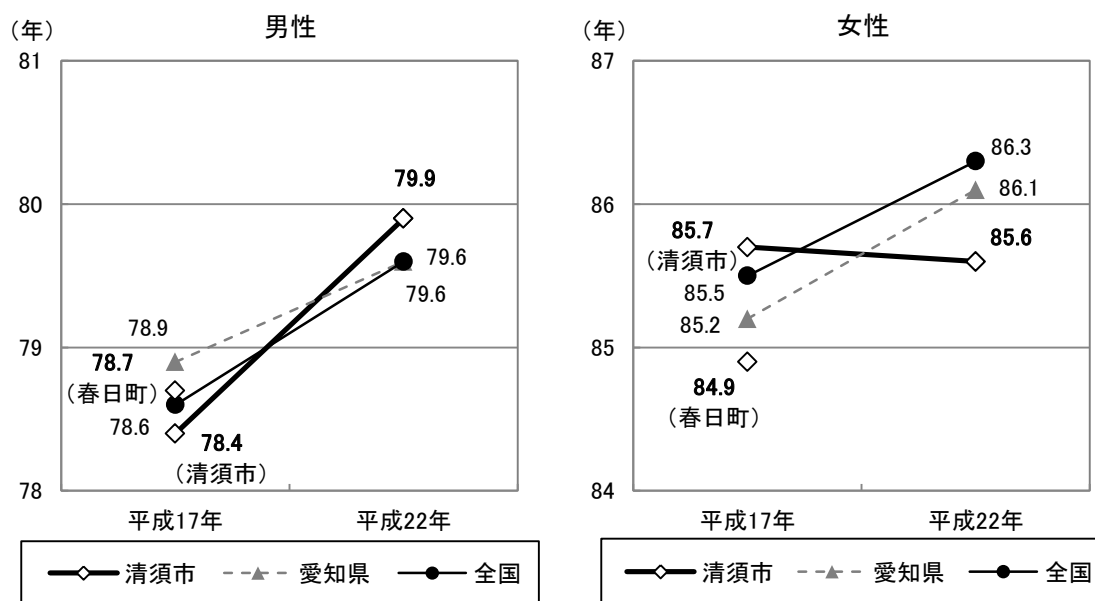
資料：愛知県衛生研究所 市町村別標準化死亡比（ベイズ推定値）（平成 19 年～23 年及び平成 18 年～22 年）

※清須市の太字の数値は 110 以上であることを示す。

1-5 平均寿命

平成22年の平均寿命を愛知県・全国と比較すると、男性は県・国を上回り、女性は県・国を下回っています。

図1-8 平均寿命の推移（愛知県、全国との比較）



資料：（市）厚生労働省「市区町村別生命表」（国・県）愛知県民の平均余命

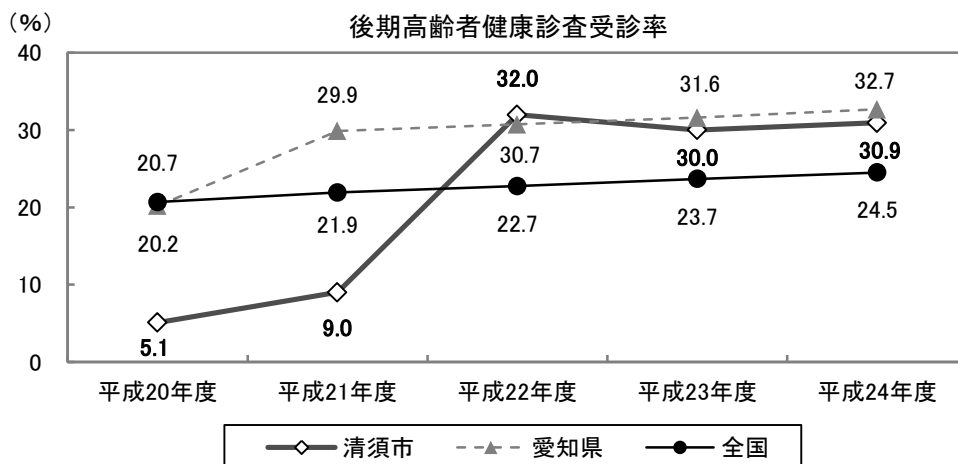
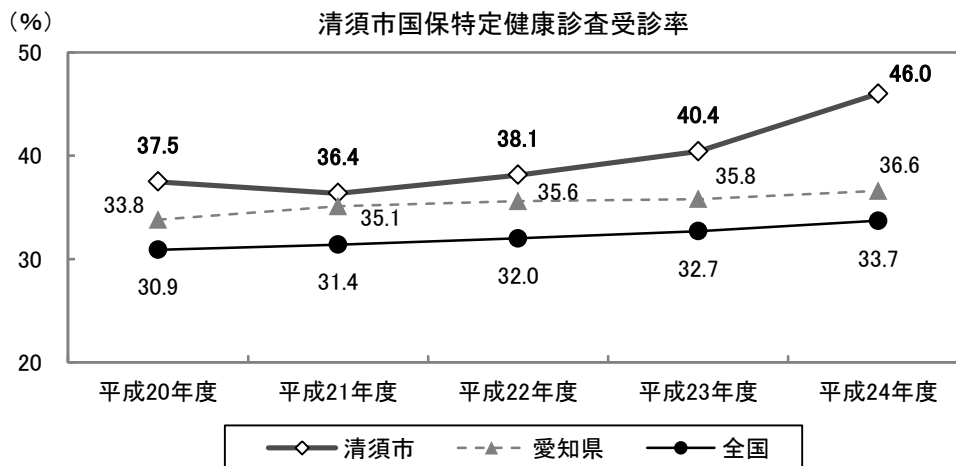
2 健康診査・医療等の状況

2-1 健康診査の受診率の推移

平成24年度の清須市国民健康保険（以下、清須市国保という）特定健康診査の受診率は46.0%で、増加傾向にあります。県の平均（36.6%）や国の平均（33.7%）よりも高い水準にあります。

後期高齢者健康診査では、平成22年度より医療機関での個別健診を導入したため、受診率は県と同じく約3割で推移しています。

図1-9 清須市国保健康診査受診率の推移（愛知県、全国との比較）



資料：特定健康診査：特定健診・特定保健指導実施結果報告（法定報告）

後期高齢者健康診査：愛知県後期高齢者医療広域連合公表

※県・国は市町村国保分

表 1-7 健診対象者、受診者の推移

				平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
清須市国保 特定健康診査 (40~74 歳、 国保)	清須市	対象者	人	10,728	10,856	10,935	11,064	11,020
		受診者	人	4,021	3,947	4,170	4,471	5,068
		受診率	%	37.5	36.4	38.1	40.4	46.0
	愛知県	受診率	%	33.8	35.1	35.6	35.8	36.6
	全国	受診率	%	30.9	31.4	32.0	32.7	33.7
後期高齢者 健康診査	清須市	対象者	人	5,414	5,634	5,830	6,123	6,410
		受診者	人	276	508	1,864	1,837	1,983
		受診率	%	5.1	9.0	32.0	30.0	30.9
	愛知県	受診率	%	20.2	29.9	30.7	31.6	32.7
	全国	受診率	%	20.7	21.9	22.7	23.7	24.5

資料：特定健康診査：特定健診・特定保健指導実施結果報告（法定報告）

後期高齢者健康診査：愛知県後期高齢者医療広域連合公表

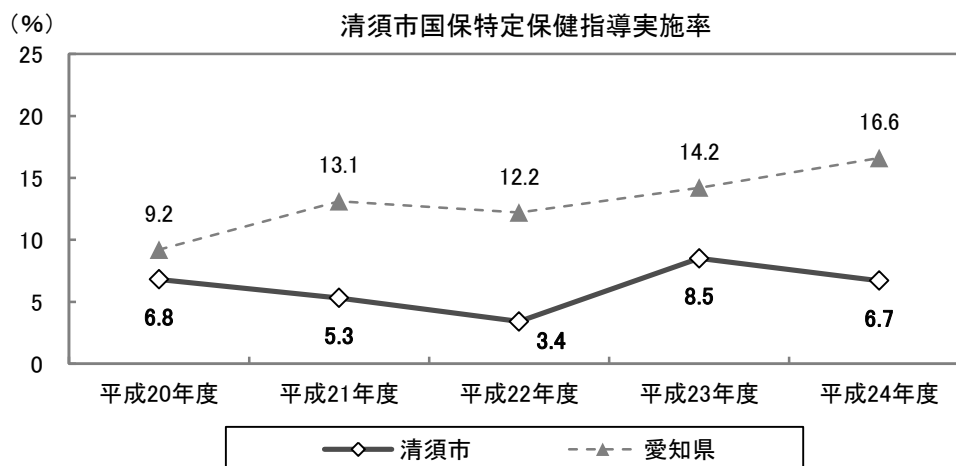
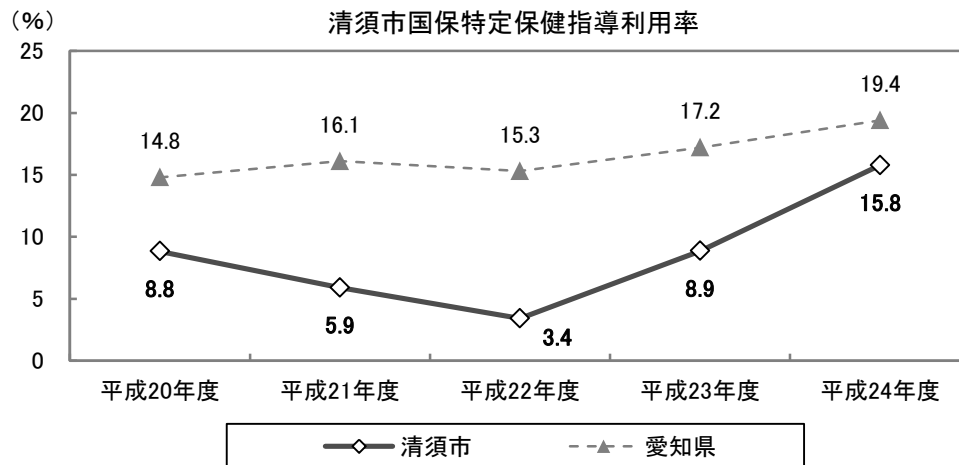
※県・国は市町村国保分

2-2 特定保健指導利用率・実施率の推移

清須市国保特定保健指導の利用率は、平成24年度より医療機関での特定保健指導を導入したため、15.8%にまで高まっていますが、愛知県と比較すると低い値で推移しています。

清須市国保特定保健指導の実施率（終了率）も県とくらべて低い値で推移しています。

図1-10 清須市国保特定保健指導利用率・実施率の推移（愛知県との比較）



資料：特定健診・特定保健指導実施結果報告（法定報告） ※県は市町村国保分

表 1-8 清須市国保特定保健指導利用率・実施率等の推移

				平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
積極的支援	清須市	対象者	人	192	132	129	128	154
		対象率	%	4.8	3.3	3.1	2.9	3.0
		利用者	人	15	2	2	8	20
		利用率	%	7.8	1.5	1.6	6.3	13.0
		実施率	%	5.7	1.5	1.6	5.5	7.1
	愛知県	利用率	%	11.4	11.9	11.8	12.0	13.6
		実施率	%	5.7	8.4	7.7	7.9	9.4
動機付け支援	清須市	対象者	人	465	394	399	369	455
		対象率	%	11.6	10.0	9.6	8.2	9.0
		利用者	人	43	29	16	36	76
		利用率	%	9.2	7.4	4.0	9.8	16.7
		実施率	%	7.3	6.6	4.0	9.5	6.6
	愛知県	利用率	%	16.0	17.6	16.6	19.1	21.4
		実施率	%	10.3	14.8	13.9	16.5	19.1
特定保健指導 (積極的支援 +動機付け支援)	清須市	対象者	人	657	526	528	497	609
		対象率	%	16.3	13.3	12.7	11.1	12.0
		利用者	人	58	31	18	44	96
		利用率	%	8.8	5.9	3.4	8.9	15.8
		実施率	%	6.8	5.3	3.4	8.5	6.7
	愛知県	利用率	%	14.8	16.1	15.3	17.2	19.4
		実施率	%	9.2	13.1	12.2	14.2	16.6

資料：特定健診・特定保健指導実施結果報告（法定報告）

※県は市町村国保分

2-3 清須市国保特定健康診査質問票項目の状況

清須市国保特定健康診査の質問票の項目別該当者率の推移をみると、服薬状況・既往歴については、ゆるやかな増加傾向がみられます。県の平均とは大きな差のない値で推移しています。

生活習慣に関する項目では、生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者の割合が増加傾向にあり、睡眠による休養が十分とれている人の割合が減少傾向にあります。県と比較すると、喫煙者の状況と朝食欠食の状況が、県より高い値で推移しています。

運動や食生活等の生活習慣を改善する意欲のある人の割合は、平成 21 年度から 22 年度にかけて大きく増加しましたが、22 年度以降はゆるやかに減少しています。

表 1-9 清須市国保特定健康診査質問票項目該当者率の推移

【服薬状況、既往歴】			(%)				
			平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
高血圧治療薬 服薬者	清須市	全体	29.2	29.7	33.5	35.2	34.7
		男性	32.2	33.2	35.7	38.5	38.5
		女性	27.7	27.2	31.9	32.6	31.8
	愛知県	全体	30.7	31.6	32.4	33.1	33.9
		男性	32.7	33.4	34.3	35.4	36.5
		女性	29.3	30.3	30.8	31.3	31.8
糖尿病治療薬 服薬者	清須市	全体	6.9	7.1	7.7	8.5	8.2
		男性	8.6	9.3	10.4	10.9	10.8
		女性	5.9	5.5	5.8	6.7	6.1
	愛知県	全体	6.5	6.6	6.8	7.1	7.4
		男性	8.5	8.6	8.9	9.2	9.7
		女性	5.1	5.2	5.3	5.4	5.7
脂質異常治療薬 服薬者	清須市	全体	18.4	19.8	24.5	25.2	26.0
		男性	11.6	13.3	17.7	19.5	20.6
		女性	23.7	24.5	29.4	29.6	30.0
	愛知県	全体	18.4	20.2	21.8	22.8	24.0
		男性	13.4	14.9	16.4	17.5	18.7
		女性	22.0	24.3	26.0	26.9	28.1
脳卒中（脳出血、 脳梗塞等） 既往歴の状況	清須市	全体	2.9	2.8	3.9	3.9	3.4
		男性	4.2	4.1	5.9	5.0	5.0
		女性	2.0	1.9	2.5	3.1	2.2
	愛知県	全体	3.5	3.4	3.3	3.2	3.2
		男性	4.9	4.7	4.5	4.4	4.4
		女性	2.5	2.4	2.3	2.2	2.2
心臓病（狭心症、 心筋梗塞等） 既往歴の状況	清須市	全体	4.7	4.2	6.4	5.9	5.4
		男性	6.2	6.0	8.3	7.9	7.4
		女性	3.8	2.9	5.1	4.4	3.9
	愛知県	全体	6.1	5.9	5.8	5.5	5.5
		男性	8.0	7.7	7.7	7.5	7.4
		女性	4.8	4.5	4.3	4.0	4.0
慢性腎不全 既往歴の状況	清須市	全体	0.2	0.2	0.4	0.5	0.4
		男性	0.3	0.4	0.5	0.6	0.5
		女性	0.1	0.0	0.4	0.4	0.3
	愛知県	全体	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
		男性	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4
		女性	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2

【生活習慣（喫煙、運動習慣、身体活動、朝食の欠食）の状況】

(%)

			平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
喫煙者（「合計 100 本以上、又は 6 か月以上吸っている者」で、最近 1 か月間も吸っている者）	清須市	全体	16.5	16.5	16.8	16.7	16.4
		男性	29.7	30.3	30.1	28.9	28.1
		女性	7.7	6.5	7.3	7.4	7.4
	愛知県	全体	15.0	15.7	15.0	14.1	14.2
		男性	27.8	28.4	26.9	25.2	25.3
		女性	5.9	6.1	5.8	5.5	5.5
運動習慣者（1 回 30 分以上軽く汗をかく運動を週 2 日以上、1 年以上実施）	清須市	全体	35.1	37.6	40.8	40.0	39.3
		男性	39.2	40.9	44.8	42.0	41.5
		女性	33.0	35.1	38.0	38.4	37.7
	愛知県	全体	37.2	38.5	39.4	39.5	40.1
		男性	40.5	41.4	42.1	42.1	42.3
		女性	34.9	36.3	37.4	37.6	38.3
身体活動の状況（日常生活において歩行又は同等の身体活動を 1 日 1 時間以上実施）	清須市	全体	45.8	47.8	47.2	45.8	45.4
		男性	48.3	49.0	47.8	46.2	45.5
		女性	45.5	46.9	46.9	45.4	45.3
	愛知県	全体	45.4	46.8	47.6	47.4	48.2
		男性	47.5	48.6	49.0	48.7	49.1
		女性	43.9	45.4	46.6	46.3	47.4
朝食の欠食状況（朝食を抜くことが週 3 回以上ある）	清須市	全体	7.2	6.9	6.7	7.0	6.7
		男性	9.5	9.9	10.1	10.6	9.7
		女性	5.7	4.7	4.4	4.3	4.4
	愛知県	全体	6.1	6.5	6.6	6.4	6.5
		男性	7.9	8.5	8.7	8.6	8.6
		女性	4.9	5.0	4.9	4.7	4.8

【生活習慣（飲酒、多量飲酒、睡眠による休養）、改善意欲の状況】

(%)

			平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
飲酒者（毎日飲む、時々飲む）	清須市	全体	39.3	39.7	44.2	42.4	43.1
		男性	61.2	61.2	65.7	62.1	61.8
		女性	24.6	24.1	28.7	27.5	28.7
	愛知県	全体	39.9	42.1	42.8	42.8	43.3
		男性	62.6	64.5	64.9	64.3	64.5
		女性	23.9	25.3	25.8	26.2	26.7
生活習慣病のリスクを高める量（男性2合以上、女性1合以上）の飲酒者	清須市	男性	11.0	12.2	14.6	13.7	15.3
		女性	6.4	5.6	7.2	7.0	7.1
	愛知県	男性	12.3	13.5	13.6	13.6	14.3
		女性	6.0	7.9	7.9	9.0	9.6
睡眠による休養が十分とれている者	清須市	全体	73.8	74.9	73.5	70.5	70.3
		男性	76.9	77.8	76.9	71.7	71.8
		女性	73.2	72.8	71.1	69.6	69.2
	愛知県	全体	69.0	71.3	72.2	71.8	72.1
		男性	71.9	74.1	74.4	74.1	74.2
		女性	67.0	69.3	70.5	70.1	70.5
生活習慣の改善意欲がある者	清須市	全体	55.1	55.8	64.3	63.2	62.0
		男性	51.2	52.6	60.3	60.5	59.0
		女性	58.9	58.3	67.1	65.2	64.3
	愛知県	全体	61.1	62.6	61.4	60.4	61.1
		男性	57.1	58.8	58.0	57.2	57.8
		女性	64.0	65.5	64.1	63.0	63.6

資料：特定健診・特定保健指導実施結果報告（法定報告）

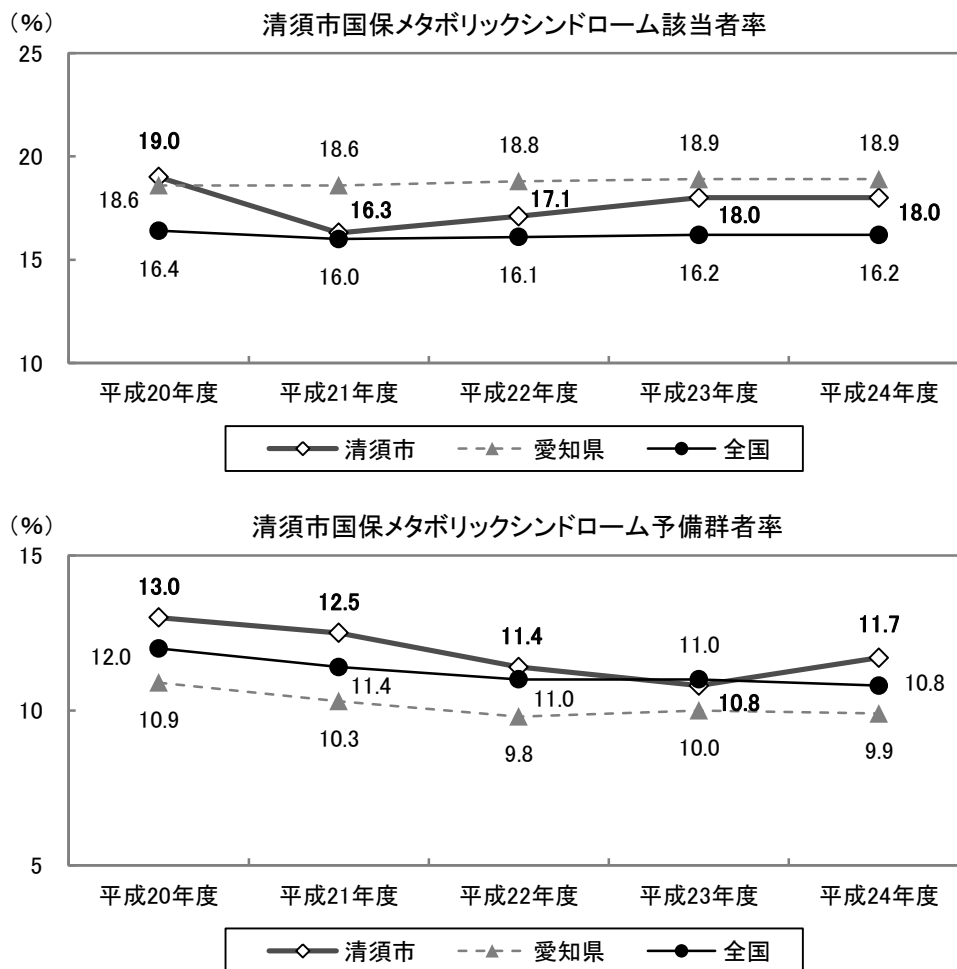
※県は市町村国保分

2-4 清須市国保メタボリックシンドローム該当者率等の推移

メタボリックシンドロームの該当者率は、平成 24 年度で 18.0%です。県よりは低い値で、国よりは高い値で推移しており、近年は横ばいで推移しています。

一方、予備群者率は、平成 23 年度まで減少傾向にあったものの、平成 24 年度にかけては増加し、11.7%となっています。予備群者率は県・国よりも高い値で推移しています。

図 1-11 清須市国保メタボリックシンドローム該当者率・予備群者率の推移（愛知県、全国との比較）



資料：（市・県）特定健診・特定保健指導実施結果報告（法定報告）
（国）厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」

表 1-10 清須市国保メタボリックシンドローム該当者率・予備群者率の推移（愛知県、全国との比較）

			平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
該当者率	清須市	%	19.0	16.3	17.1	18.0	18.0
	愛知県	%	18.6	18.6	18.8	18.9	18.9
	全国	%	16.4	16.0	16.1	16.2	16.2
予備群者率	清須市	%	13.0	12.5	11.4	10.8	11.7
	愛知県	%	10.9	10.3	9.8	10.0	9.9
	全国	%	12.0	11.4	11.0	11.0	10.8

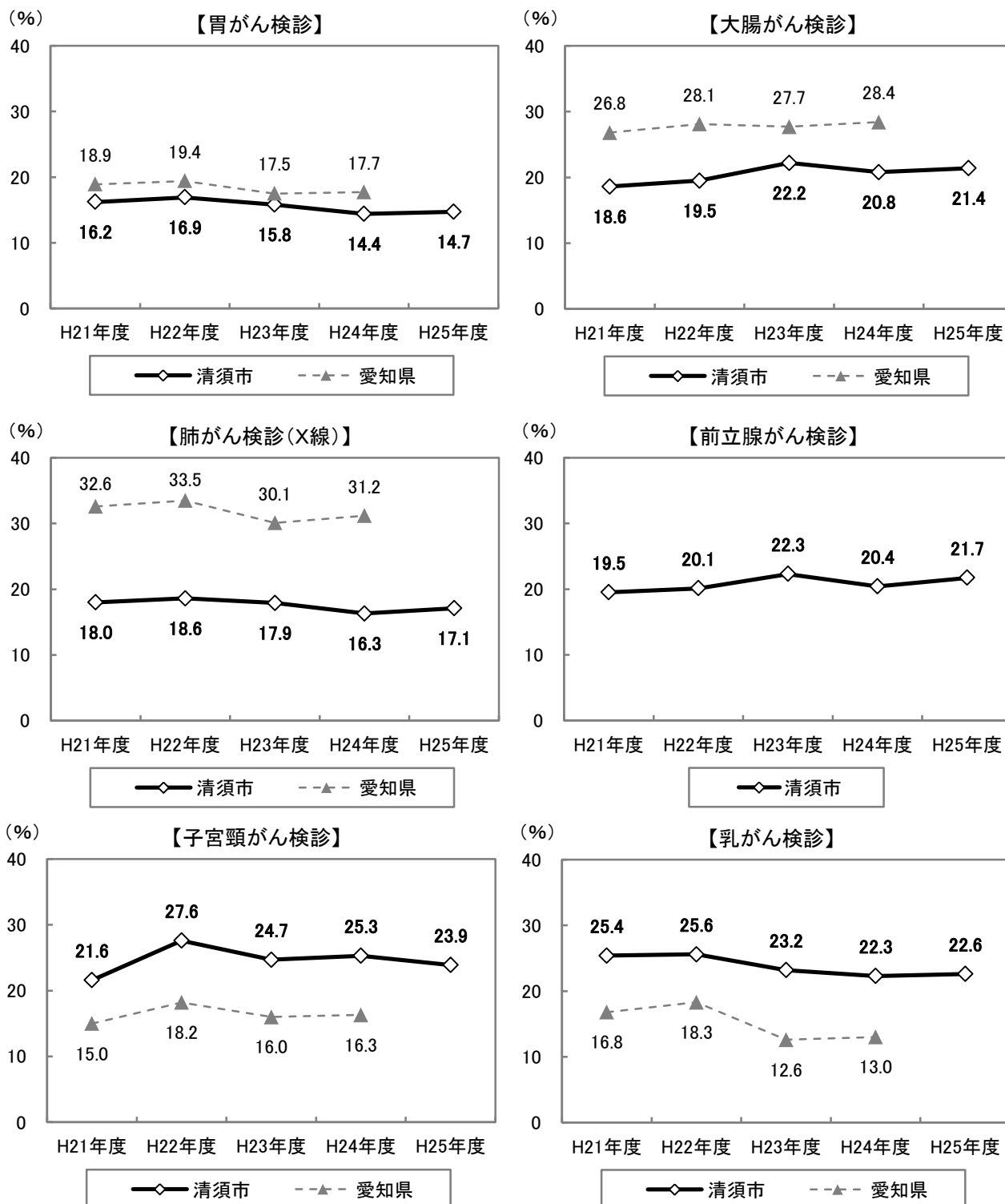
資料：（市・県）特定健診・特定保健指導実施結果報告（法定報告）
（国）厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」

2-5 がん検診受診率の推移

平成 25 年度の各種がん検診の受診率をみると、胃がん検診は 14.7%、大腸がん検診は 21.4%、前立腺がん検診は 21.7%、子宮頸がん検診は 23.9%、乳がん検診は 22.6%などとなっています。

県と比較すると、胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診（X線）の受診率は県より低い値で推移し、子宮頸がん検診・乳がん検診の受診率は県より高い値で推移しています。

図 1-12 各種がん検診受診率の推移（愛知県との比較）



資料：愛知県「各がん検診の結果報告」 ※平成 25 年度愛知県の数値は平成 27 年 1 月頃公表予定

表 1-11 各種がん検診の受診率等の推移

【胃がん検診】

			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	対象者数	人	14,239	14,239	15,766	15,766	15,766
	受診者数	人	2,311	2,407	2,495	2,278	2,324
	受診率	%	16.2	16.9	15.8	14.4	14.7
	要精検者数	人	153	162	141	227	210
	要精検者率	%	6.6	6.7	5.7	10.0	9.1
	精検受診者数	人	124	119	101	160	142
	精検受診率	%	81.0	73.5	71.6	70.5	67.6
	がん発見数	人	2	1	2	2	6
愛知県	受診率	%	18.9	19.4	17.5	17.7	—
	要精検者率	%	9.3	9.8	9.7	10.1	—
	精検受診率	%	80.9	81.5	82.8	80.4	—

【大腸がん検診】

			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	対象者数	人	14,239	14,239	15,766	15,766	15,766
	受診者数	人	2,648	2,775	3,505	3,272	3,370
	受診率	%	18.6	19.5	22.2	20.8	21.4
	要精検者数	人	174	164	251	205	178
	要精検者率	%	6.6	5.9	7.2	6.3	5.3
	精検受診者数	人	126	105	152	120	125
	精検受診率	%	72.4	64.0	60.6	58.5	70.2
	がん発見数	人	8	8	6	7	5
愛知県	受診率	%	26.8	28.1	27.7	28.4	—
	要精検者率	%	8.2	7.8	7.2	7.5	—
	精検受診率	%	69.2	70.2	71.6	69.8	—

【肺がん検診】

			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	X線						
	対象者数	人	14,239	14,239	15,766	15,766	15,766
	受診者数	人	2,569	2,647	2,823	2,570	2,697
	受診率	%	18.0	18.6	17.9	16.3	17.1
	喀痰						
	提出者数	人	463	708	662	485	571
	要精検者数	人	124	169	104	64	48
	要精検者率	%	4.8	6.4	3.7	2.5	1.7
	精検受診者数	人	101	126	86	44	38
	精検受診率	%	81.5	74.6	82.7	68.8	79.2
	がん発見数	人	2	2	1	0	2
愛知県	X線						
	受診率	%	32.6	33.5	30.1	31.2	—
	要精検者率	%	2.8	2.7	2.5	2.3	—
	精検受診率	%	76.5	77.2	77.8	82.3	—

【前立腺がん検診】

			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	対象者数	人	4,215	4,235	4,272	4,293	4,332
	受診者数	人	820	852	952	875	938
	受診率	%	19.5	20.1	22.3	20.4	21.7
	要精検者数	人	68	43	51	46	45
	要精検者率	%	8.3	5.0	5.4	5.3	4.8
	精検受診者数	人	35	30	22	27	23
	精検受診率	%	51.5	69.8	43.1	58.7	51.1
	がん発見数	人	6	5	4	8	4

【子宮頸がん検診】

			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	対象者数	人	12,696	12,696	13,307	13,307	13,307
	受診者数	人	2,747	3,504	3,283	3,364	3,174
	受診率	%	21.6	27.6	24.7	25.3	23.9
	要精検者数	人	30	34	34	32	34
	要精検者率	%	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0
	精検受診者数	人	18	17	19	20	17
	精検受診率	%	60.0	50.0	55.9	62.5	50.0
	がん発見数	人	0	3	1	1	0
愛知県	受診率	%	15.0	18.2	16.0	16.3	—
	要精検者率	%	1.7	1.6	1.9	2.1	—
	精検受診率	%	59.2	67.4	67.5	72.3	—

【乳がん検診】

			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	対象者数	人	9,366	9,366	10,010	10,010	10,010
	受診者数	人	2,375	2,394	2,324	2,231	2,260
	受診率	%	25.4	25.6	23.2	22.3	22.6
	要精検者数	人	226	215	213	209	177
	要精検者率	%	9.5	9.0	9.2	9.4	7.8
	精検受診者数	人	197	173	155	177	154
	精検受診率	%	87.2	80.5	72.8	84.7	87.0
	がん発見数	人	9	7	4	8	3
愛知県	受診率	%	16.8	18.3	12.6	13.0	—
	要精検者率	%	8.6	8.5	9.8	9.8	—
	精検受診率	%	81.8	84.0	85.3	86.0	—

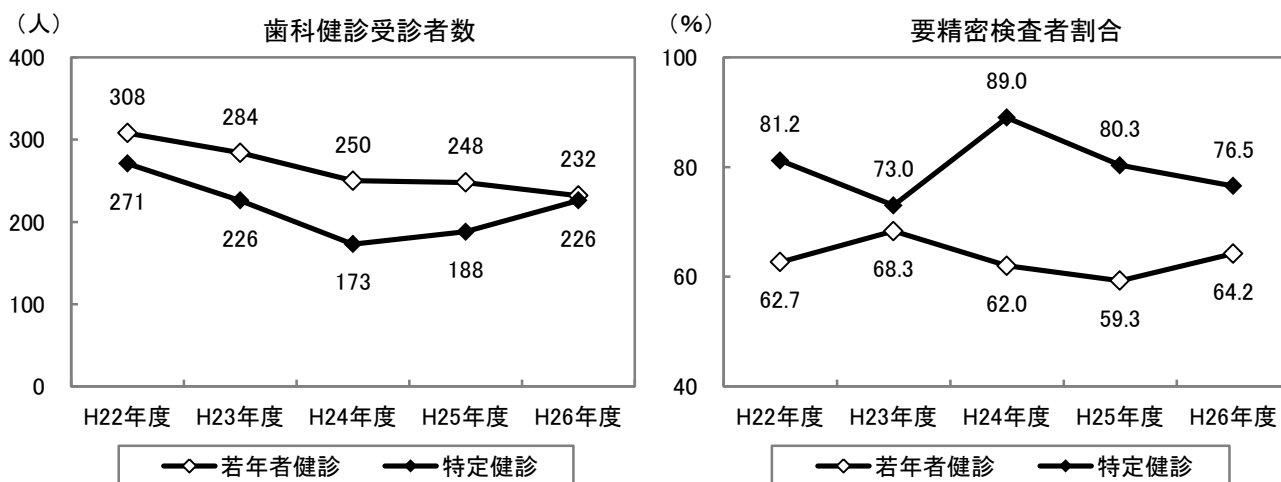
資料：愛知県「各がん検診の結果報告」 ※平成 25 年度愛知県の数値は平成 27 年 1 月頃公表予定

※前立腺がん以外の対象者数と受診率は、推計対象者数及び推計受診率で表示

2-6 歯科健康診査の推移

成人歯科健康診査の受診者数は、直近の3年間は400人台で推移しています。健診結果では、特定健診において、要精密検査が8割前後を占めて多くなっています。

図1-13 成人歯科健康診査実施状況の推移



資料：健康推進課

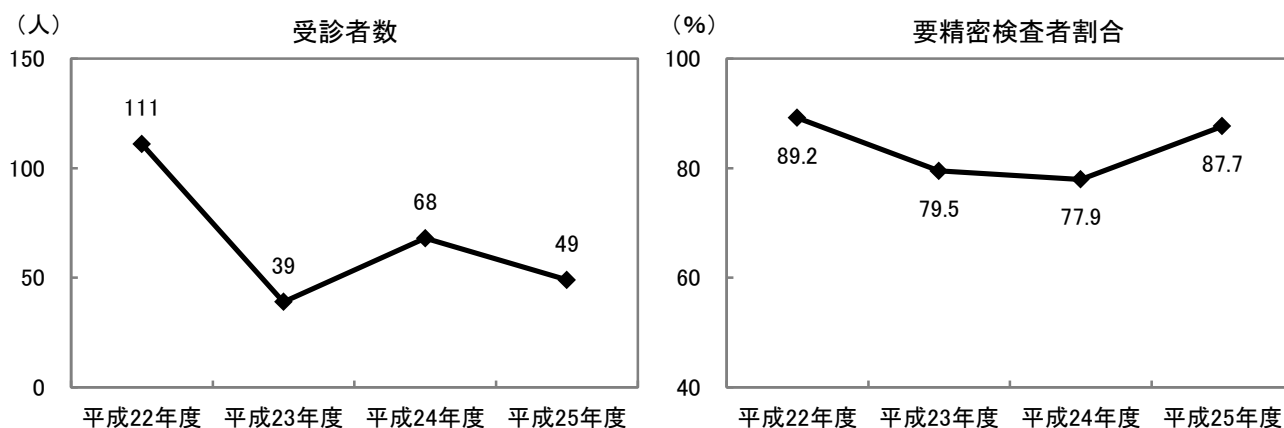
表1-12 成人歯科健康診査実施状況の推移（集団）

年度	健診名	対象年齢	歯科健診 受診者数 (人)	判定区分					
				異常なし		要指導		要精密検査	
				人	%	人	%	人	%
平成22年度	若年者健診	30～39歳	308	66	21.4	49	15.9	193	62.7
	特定健診	40～74歳	271	15	5.5	36	13.3	220	81.2
平成23年度	若年者健診	30～39歳	284	68	23.9	22	7.7	194	68.3
	特定健診	40～74歳	226	7	3.1	54	23.9	165	73.0
平成24年度	若年者健診	30～39歳	250	71	28.4	24	9.6	155	62.0
	特定健診	40～74歳	173	3	1.7	16	9.2	154	89.0
平成25年度	若年者健診	30～39歳	248	68	27.4	33	13.3	147	59.3
	特定健診	40～74歳	188	30	16.0	7	3.7	151	80.3
平成26年度	若年者健診	30～39歳	232	55	23.7	28	12.1	149	64.2
	特定健診	40～74歳	226	44	19.5	9	4.0	173	76.5

資料：健康推進課

節目年齢歯科健康診査の受診者数は、65歳を追加した平成24年度に増加がみられたものの、平成25年度は前年度より減少しています。要精密検査者の割合は平成22年度及び平成25年度に9割近くになっています。

図1-14 節目年齢歯科健康診査実施状況の推移



資料：健康推進課 ※対象年齢：40・45・50・55・60・65・70歳（平成24年度から65歳を追加）

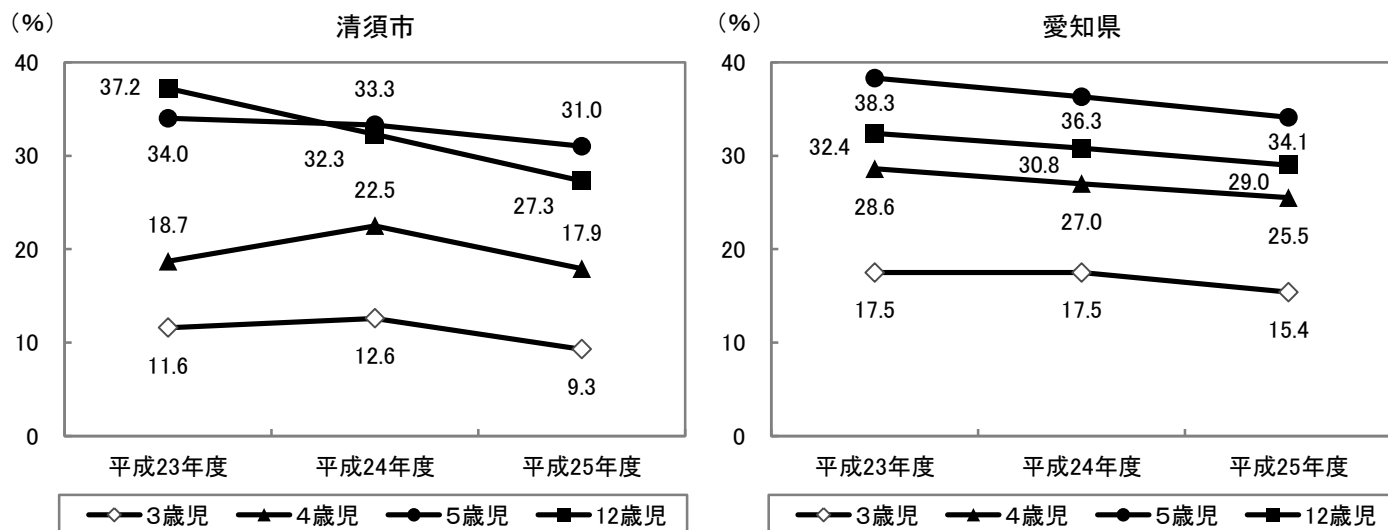
表1-13 節目年齢歯科健康診査実施状況の推移（医療機関）

年度	受診者数 (人)	判定区分					
		異常なし		要指導		要精密検査	
		人	%	人	%	人	%
平成22年度	111	7	6.3	5	4.5	99	89.2
平成23年度	39	3	7.7	5	12.8	31	79.5
平成24年度	68	5	7.4	10	14.7	53	77.9
平成25年度	49	4	8.2	2	4.1	43	87.7

資料：健康推進課 ※対象年齢：40・45・50・55・60・65・70歳（平成24年度から65歳を追加）

幼稚園・保育園児の歯科健康診断結果では、う蝕有病者率は減少傾向にあり、県よりも低い水準で推移しています。年齢別でみると、3歳児よりは4歳児、4歳児よりは5歳児の方が、う蝕有病者率・1人平均う歯本数がともに高くなっています。12歳児ではう歯本数が改善傾向にあります。

図1-15 3歳児～5歳児及び12歳児のう蝕有病者率の推移（愛知県との比較）



資料：清須保健所

表1-14 幼稚園・保育所（園）・児童生徒歯科健康診断実施状況の推移（愛知県との比較）

年度	市/県	3歳児		4歳児	
		う蝕有病者率 (%)	1人平均う歯本数 (本)	う蝕有病者率 (%)	1人平均う歯本数 (本)
平成23年度	清須市	11.6	0.35	18.7	0.67
	愛知県	17.5	0.60	28.6	1.20
平成24年度	清須市	12.6	0.37	22.5	0.81
	愛知県	17.5	0.61	27.0	1.07
平成25年度	清須市	9.3	0.35	17.9	0.62
	愛知県	15.4	0.52	25.5	0.99

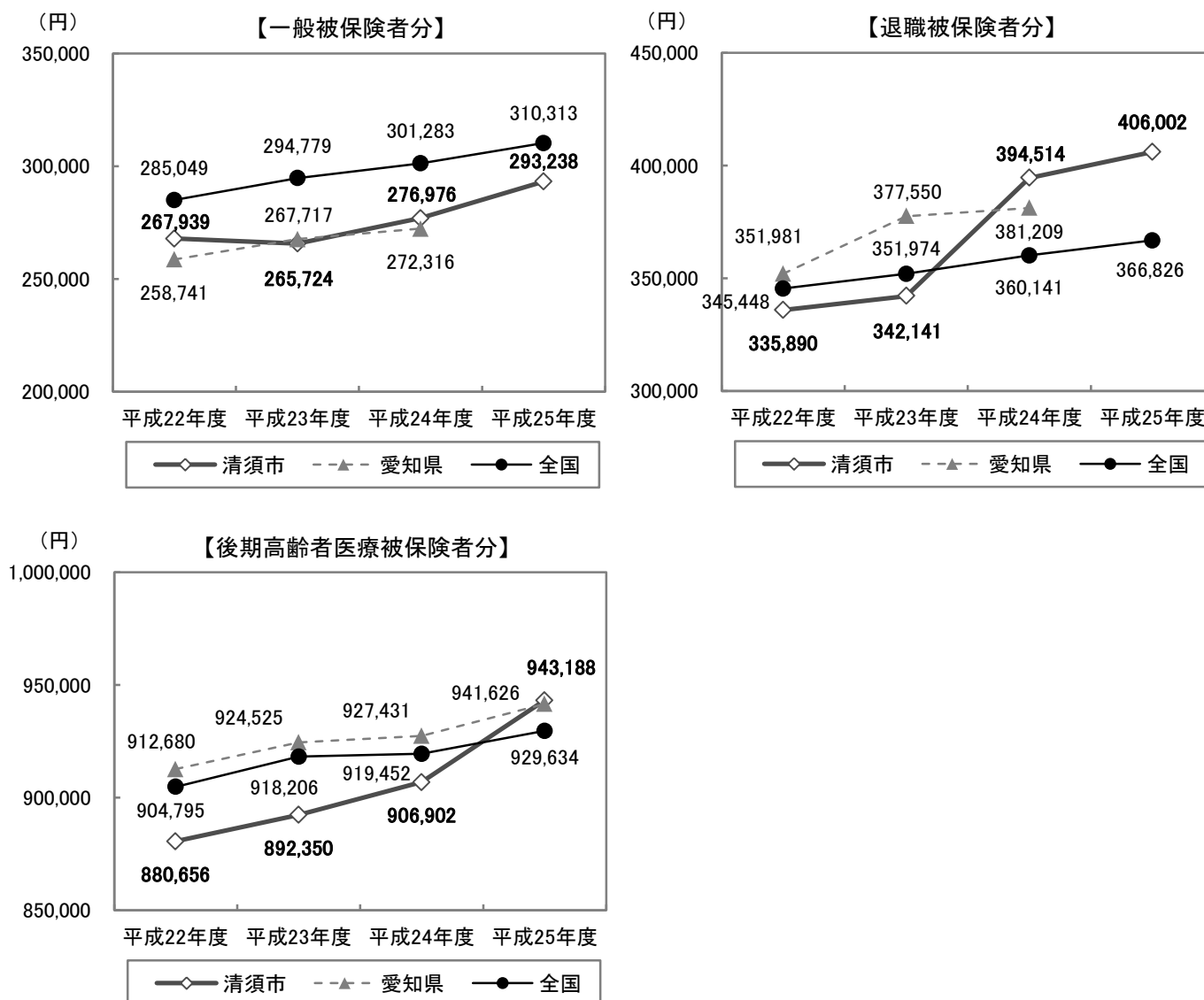
年度	市/県	5歳児		12歳児	
		う蝕有病者率 (%)	1人平均う歯本数 (本)	う蝕有病者率 (%)	1人平均う歯本数 (本)
平成23年度	清須市	34.0	1.23	37.2	0.81
	愛知県	38.3	1.70	32.4	0.81
平成24年度	清須市	33.3	1.25	32.3	0.73
	愛知県	36.3	1.56	30.8	0.75
平成25年度	清須市	31.0	1.31	27.3	0.63
	愛知県	34.1	1.45	29.0	0.62

資料：清須保健所

2-7 一人当たり療養諸費等の推移

国民健康保険一般被保険者分の一人当たり療養諸費※（医療費）は、国より約2万円低い水準で推移していますが、増加傾向にあります。退職被保険者分は、平成24年度以降、国の値を上回っています。後期高齢者医療被保険者分は、県・国より低い水準で推移してきましたが、伸びが大きく、平成25年度では県・国の値を上回っています。

図1-16 一人当たり療養諸費（医療費）の推移（愛知県、全国との比較）



資料：一般被保険者分・退職被保険者分 （市・県）愛知県国民健康保険事業統計
 （国）国民健康保険中央会「医療費速報」
 後期高齢者医療被保険者分 （市・県）愛知県後期高齢者医療広域連合 統計情報
 （国）厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

※療養諸費：療養の給付と療養費等の費用額（10割分）の合計

表 1-15 1人当たり療養諸費（医療費）の推移（愛知県、全国との比較）

【一般被保険者分】

(円)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	267,939	265,724	276,976	293,238
愛知県	258,741	267,717	272,316	—
全国	285,049	294,779	301,283	310,313

【退職被保険者分】

(円)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	335,890	342,141	394,514	406,002
愛知県	351,981	377,550	381,209	—
全国	345,448	351,974	360,141	366,826

【後期高齢者医療被保険者分】

(円)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	880,656	892,350	906,902	943,188
愛知県	912,680	924,525	927,431	941,626
全国	904,795	918,206	919,452	929,634

資料：一般被保険者分・退職被保険者分（市・県）愛知県国民健康保険事業統計

（国）国民健康保険中央会「医療費速報」

後期高齢者医療被保険者分（市・県）愛知県後期高齢者医療広域連合 統計情報

（国）厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

（市の平成 25 年度は速報値）

表 1-16 1人当たり診療費※の推移（愛知県、全国との比較）

(円)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	222,159	218,814	226,679	231,747
愛知県	225,124	230,834	233,925	—
全国	229,297	234,803	240,701	—

資料：国民健康保険事業年報（市の平成 25 年度は速報値）

※診療費：入院、入院外、歯科に要した費用額

2-8 清須市国民健康保険の受診状況

国民健康保険の受診状況を年齢別でみると、年齢が低い人は呼吸器系の疾患で受診する人が多く、年齢が高い人は循環器系の疾患で受診する人が多くなっています。また、歯・歯の支持組織の疾患はいずれの年齢層においても上位5位に入っています。

表1-17 国民健康保険の受診状況（年齢別受診率上位5疾病の受診状況）

入院・入院外

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0～4歳	疾患名	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	感染症・寄生虫症	歯・歯の支持組織疾患	耳・乳様突起疾患
	件	199	82	41	27	19
	%	45.02	18.55	9.28	6.11	4.30
5～9歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	眼・付属器疾患	皮膚・皮下組織疾患	耳・乳様突起疾患
	件	119	102	44	41	33
	%	23.80	20.40	8.80	8.20	6.60
10～14歳	疾患名	呼吸器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	眼・付属器疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響	皮膚・皮下組織疾患
	件	79	74	74	35	32
	%	14.29	13.38	13.38	6.33	5.79
15～19歳	疾患名	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	歯・歯の支持組織疾患	眼・付属器疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	件	51	36	33	28	18
	%	8.43	5.95	5.45	4.63	2.98
20～24歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	眼・付属器疾患	皮膚・皮下組織疾患	感染症・寄生虫症
	件	39	39	25	23	10
	%	6.08	6.08	3.90	3.59	1.56
25～29歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	精神・行動障害
	件	59	44	38	34	27
	%	8.40	6.27	5.41	4.84	3.85
30～34歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	皮膚・皮下組織疾患	腎尿路生殖器系疾患
	件	81	59	55	43	28
	%	9.09	6.62	6.17	4.83	3.14
35～39歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	精神・行動障害	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	件	127	87	84	51	31
	%	11.97	8.20	7.92	4.81	2.92
40～44歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	精神・行動障害	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	皮膚・皮下組織疾患
	件	112	85	73	46	40
	%	10.69	8.11	6.97	4.39	3.82
45～49歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	精神・行動障害	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患
	件	120	59	58	54	49
	%	12.61	6.20	6.09	5.67	5.15
50～54歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	精神・行動障害
	件	124	85	64	46	44
	%	14.24	9.76	7.35	5.28	5.05
55～59歳	疾患名	歯・歯の支持組織疾患	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	呼吸器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	件	155	142	94	62	54
	%	15.33	14.05	9.30	6.13	5.34
60～64歳	疾患名	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	眼・付属器疾患
	件	499	453	327	187	172
	%	20.77	18.86	13.61	7.79	7.16
65～69歳	疾患名	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	件	766	636	510	316	261
	%	26.03	21.61	17.33	10.74	8.87
70～74歳	疾患名	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	件	994	711	524	454	413
	%	34.99	25.03	18.44	15.98	14.54

資料：愛知県国民健康保険団体連合会「疾病分類統計表」（平成25年5月診療分）

※受診率が同率のものは費用額の高い順

受診率上位5疾病の推移を年齢別で順位に着目してみると、以下のような特徴が挙げられます。

- ・5～9歳では、「歯・歯の支持組織疾患」の順位が2位→2位→1位と上がっています。
- ・15～19歳では、「皮膚・皮下組織疾患」の順位が4位→4位→2位と上がっています。
- ・35～49歳では、「精神・行動障害」の順位が上がっています。
- ・45～49歳では、「筋骨格系・結合組織疾患」の順位が6位→6位→3位と上がっています。
- ・50～54歳では、「内分泌・栄養・代謝疾患」の順位が5位→4位→3位と上がっています。一方、「呼吸器系疾患」の順位が3位→3位→6位と下がっています。
- ・65～69歳及び70～74歳では、上位5疾病は同じ順位で推移しています（「循環器系疾患」「歯・歯の支持組織疾患」「内分泌・栄養・代謝疾患」「眼・付属器疾患」「筋骨格系・結合組織疾患」）。
- ・「歯・歯の支持組織疾患」はいずれの年齢層においても上位5位内で推移しています。

表1-18 年齢別受診率上位5疾病の受診状況の推移（抜粋）

入院・入院外

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5～9歳	H23	呼吸器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	眼・付属器疾患	皮膚・皮下組織疾患	耳・乳様突起疾患
	H24	呼吸器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	耳・乳様突起疾患
	H25	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	眼・付属器疾患	皮膚・皮下組織疾患	耳・乳様突起疾患
15～19歳	H23	呼吸器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	眼・付属器疾患	皮膚・皮下組織疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	H24	呼吸器系疾患	眼・付属器疾患	歯・歯の支持組織疾患	皮膚・皮下組織疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	H25	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	歯・歯の支持組織疾患	眼・付属器疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
35～39歳	H23	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	皮膚・皮下組織疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H24	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	皮膚・皮下組織疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	歯・歯の支持組織疾患	精神・行動障害	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	筋骨格系・結合組織疾患
40～44歳	H23	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	筋骨格系・結合組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患
	H24	歯・歯の支持組織疾患	精神・行動障害	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	皮膚・皮下組織疾患
	H25	歯・歯の支持組織疾患	精神・行動障害	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	皮膚・皮下組織疾患
45～49歳	H23	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	精神・行動障害
	H24	歯・歯の支持組織疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患
	H25	歯・歯の支持組織疾患	精神・行動障害	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患
50～54歳	H23	歯・歯の支持組織疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患
	H24	歯・歯の支持組織疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	歯・歯の支持組織疾患	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	精神・行動障害
65～69歳	H23	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H24	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
70～74歳	H23	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H24	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	循環器系疾患	歯・歯の支持組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患

資料：愛知県国民健康保険団体連合会「疾病分類統計表」（各年5月診療分）

※受診率が同率のものは費用額の高い順

また、入院・外来の件数について、性別及び年齢別で上位5疾病の状況をみると、以下のような特徴が挙げられます。

【入院】

- 男女ともに、15歳未満では「呼吸器系疾患」で、15歳以上60歳未満では「精神・行動障害」で、60歳以上では「新生物」及び「循環器系疾患」で入院する人が多くなっています。
- 男女別でみると、女性は15～44歳では「妊娠・分娩・産じょく」が多く、男性はその年代では「循環器系疾患」「呼吸器系疾患」が多くなっています。
- 40・50歳代では、男性は「新生物」より「循環器系疾患」の方が、女性は「循環器系疾患」より「新生物」の方が多くなっています。
- 65歳以上の第3位以下では、男性は「呼吸器系疾患」、女性は「筋骨格系・結合組織疾患」が多くなっています。

【外来】

- 男女ともに、年齢が低い人ほど「呼吸器系疾患」で、年齢の高い人ほど「内分泌・栄養・代謝疾患」及び「循環器系疾患」で受診する人が多くなっています。
- 男女別でみると、男性は15～44歳では「精神・行動障害」が多く、45～54歳では「循環器系疾患」が多くなっています。
- 55歳以上では、男性は「循環器系疾患」が、女性は「内分泌・栄養・代謝疾患」が第1位となっています。

表 1-19 性別年齢別診療上位件数 5 疾病の状況（歯科を除く）

【入院／男性】

年度		第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
0～14 歳	H24	呼吸器系疾患	神経系疾患	感染症・寄生虫症	損傷・中毒・その他の外因の影響	消化器系疾患
	H25	呼吸器系疾患	周産期発生病態	感染症・寄生虫症	症状・徴候・その他	消化器系疾患
15～39 歳	H24	精神・行動障害	神経系疾患	循環器系疾患	消化器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	H25	循環器系疾患	精神・行動障害	呼吸器系疾患	神経系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
40～44 歳	H24	精神・行動障害	呼吸器系疾患	神経系疾患	消化器系疾患	症状・徴候・その他
	H25	精神・行動障害	呼吸器系疾患	循環器系疾患	神経系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
45～49 歳	H24	精神・行動障害	循環器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響	消化器系疾患	神経系疾患
	H25	精神・行動障害	循環器系疾患	神経系疾患	消化器系疾患	新生物
50～54 歳	H24	精神・行動障害	循環器系疾患	消化器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患	新生物
	H25	精神・行動障害	循環器系疾患	消化器系疾患	新生物	内分泌・栄養・代謝疾患
55～59 歳	H24	精神・行動障害	消化器系疾患	新生物	循環器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	精神・行動障害	消化器系疾患	循環器系疾患	新生物	内分泌・栄養・代謝疾患
60～64 歳	H24	循環器系疾患	新生物	消化器系疾患	尿路性器系疾患	呼吸器系疾患
	H25	新生物	循環器系疾患	精神・行動障害	消化器系疾患	尿路性器系疾患
65～69 歳	H24	新生物	循環器系疾患	消化器系疾患	呼吸器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	H25	新生物	消化器系疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	尿路性器系疾患
70～74 歳	H24	新生物	循環器系疾患	消化器系疾患	呼吸器系疾患	尿路性器系疾患
	H25	新生物	循環器系疾患	消化器系疾患	呼吸器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響

【入院／女性】

年度		第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
0～14 歳	H24	呼吸器系疾患	感染症・寄生虫症	周産期発生病態	神経系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	H25	呼吸器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響	消化器系疾患	感染症・寄生虫症	周産期発生病態
15～39 歳	H24	精神・行動障害	妊娠・分娩・産じょく	皮膚・皮下組織疾患	神経系疾患	新生物
	H25	精神・行動障害	妊娠・分娩・産じょく	皮膚・皮下組織疾患	消化器系疾患	神経系疾患
40～44 歳	H24	精神・行動障害	新生物	妊娠・分娩・産じょく	循環器系疾患	呼吸器系疾患
	H25	精神・行動障害	新生物	筋骨格系・結合組織疾患	循環器系疾患	妊娠・分娩・産じょく
45～49 歳	H24	精神・行動障害	新生物	症状・徴候・その他	循環器系疾患	消化器系疾患
	H25	精神・行動障害	新生物	消化器系疾患	循環器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
50～54 歳	H24	精神・行動障害	新生物	筋骨格系・結合組織疾患	消化器系疾患	呼吸器系疾患
	H25	精神・行動障害	消化器系疾患	新生物	筋骨格系・結合組織疾患	神経系疾患
55～59 歳	H24	新生物	尿路性器系疾患	精神・行動障害	神経系疾患	循環器系疾患
	H25	神経系疾患	精神・行動障害	新生物	尿路性器系疾患	循環器系疾患
60～64 歳	H24	新生物	消化器系疾患	循環器系疾患	尿路性器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	新生物	精神・行動障害	循環器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患	症状・徴候・その他
65～69 歳	H24	新生物	循環器系疾患	消化器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響	精神・行動障害
	H25	循環器系疾患	新生物	消化器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響	筋骨格系・結合組織疾患
70～74 歳	H24	循環器系疾患	新生物	筋骨格系・結合組織疾患	消化器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	H25	新生物	循環器系疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響	消化器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患

【外来／男性】

年度		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0～14歳	H24	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	耳・乳様突起疾患	眼・付属器疾患	感染症・寄生虫症
	H25	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	耳・乳様突起疾患	感染症・寄生虫症
15～39歳	H24	呼吸器系疾患	精神・行動障害	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	損傷・中毒・その他の外因の影響
	H25	呼吸器系疾患	精神・行動障害	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患
40～44歳	H24	精神・行動障害	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	皮膚・皮下組織疾患	循環器系疾患
	H25	精神・行動障害	呼吸器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	皮膚・皮下組織疾患	筋骨格系・結合組織疾患
45～49歳	H24	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	筋骨格系・結合組織疾患
50～54歳	H24	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	精神・行動障害	呼吸器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患
55～59歳	H24	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害
	H25	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患	精神・行動障害
60～64歳	H24	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	呼吸器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患
	H25	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患
65～69歳	H24	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	新生物
	H25	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	新生物
70～74歳	H24	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患
	H25	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患

【外来／女性】

年度		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0～14歳	H24	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	感染症・寄生虫症	耳・乳様突起疾患
	H25	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	感染症・寄生虫症	耳・乳様突起疾患
15～39歳	H24	呼吸器系疾患	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	精神・行動障害	尿路性器系疾患
	H25	呼吸器系疾患	眼・付属器疾患	皮膚・皮下組織疾患	精神・行動障害	尿路性器系疾患
40～44歳	H24	呼吸器系疾患	精神・行動障害	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患
	H25	呼吸器系疾患	精神・行動障害	皮膚・皮下組織疾患	眼・付属器疾患	内分泌・栄養・代謝疾患
45～49歳	H24	呼吸器系疾患	精神・行動障害	内分泌・栄養・代謝疾患	眼・付属器疾患	皮膚・皮下組織疾患
	H25	呼吸器系疾患	精神・行動障害	筋骨格系・結合組織疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	皮膚・皮下組織疾患
50～54歳	H24	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患	循環器系疾患	眼・付属器疾患
	H25	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患	循環器系疾患	眼・付属器疾患
55～59歳	H24	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患	眼・付属器疾患
	H25	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患	眼・付属器疾患
60～64歳	H24	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患
	H25	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患
65～69歳	H24	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患
	H25	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	眼・付属器疾患	筋骨格系・結合組織疾患	呼吸器系疾患
70～74歳	H24	循環器系疾患	内分泌・栄養・代謝疾患	筋骨格系・結合組織疾患	眼・付属器疾患	消化器系疾患
	H25	内分泌・栄養・代謝疾患	循環器系疾患	筋骨格系・結合組織疾患	眼・付属器疾患	消化器系疾患

資料：愛知県国民健康保険団体連合会「疾病別医療費分析」

(各年度累計の被保険者千人当たりレセプト件数) ※同数の場合は全体での件数の多い順

2-9 透析患者の状況

平成24年の透析患者数は、117人となっています。人口10万人当たりの透析患者数は178人となっており、県の225人、国の243人と比べて、低い値となっています。

表1-20 透析患者数の推移

(人)

		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
清須市	透析患者	151	109	118	116	117
	人口10万人当たり	186	166	179	177	178
愛知県	透析患者	15,072	15,523	16,069	16,265	16,733
	人口10万人当たり	204	209	217	219	225
全国	透析患者	283,421	290,661	298,252	304,856	310,007
	人口10万人当たり	222	228	233	239	243

資料：(市・県) 愛知腎臓財団「慢性腎不全患者の実態」

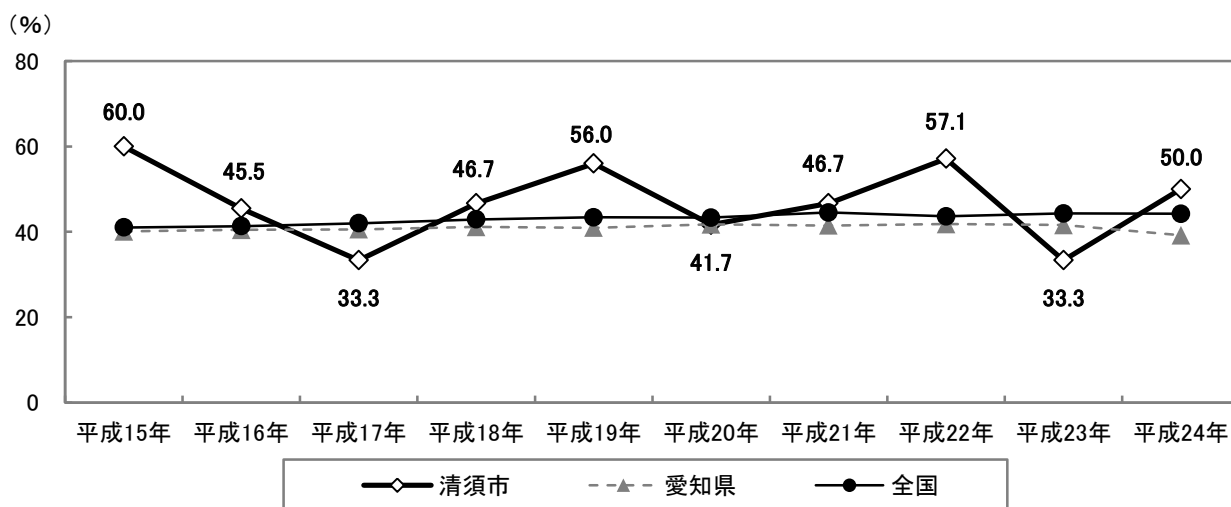
(国) 日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」(各年12月31日現在)

※平成20年清須市の値は、春日町を含む

新規透析導入患者数は、過去10年間は平均14人で推移しています。このうち、原因疾患が糖尿病性腎症である患者数は、平均7人で推移しています。

糖尿病性腎症が原因である透析導入患者の割合の推移をみると、過去10年間で増減を繰り返していますが、平均は47%で、県の平均41%、国の平均43%に比べて若干高くなっています。

図1-17 糖尿病性腎症が原因である透析導入患者の割合の推移



資料：(市・県) 愛知腎臓財団「慢性腎不全患者の実態」

(国) 日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」(各年12月31日現在)

表 1-21 透析導入患者に占める糖尿病性腎症による患者の推移

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	
清須市	新規透析導入患者数	人	10	11	18	15	25
	うち糖尿病性腎症による患者数	人	6	5	6	7	14
	割合	%	60.0	45.5	33.3	46.7	56.0
愛知県	新規透析導入患者数	人	1,739	1,740	1,741	1,770	1,963
	うち糖尿病性腎症による患者数	人	697	704	706	728	804
	割合	%	40.1	40.5	40.6	41.1	41.0
全国	新規透析導入患者数	人	33,966	35,084	36,063	36,373	36,934
	うち糖尿病性腎症による患者数割合	%	41.0	41.3	42.0	42.9	43.4

		平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	
清須市	新規透析導入患者数	人	12	15	14	12	12
	うち糖尿病性腎症による患者数	人	5	7	8	4	6
	割合	%	41.7	46.7	57.1	33.3	50.0
愛知県	新規透析導入患者数	人	1,925	1,903	1,944	1,951	1,603
	うち糖尿病性腎症による患者数	人	803	789	813	811	628
	割合	%	41.7	41.5	41.8	41.6	39.2
全国	新規透析導入患者数	人	38,180	37,566	37,512	38,613	38,055
	うち糖尿病性腎症による患者数割合	%	43.3	44.5	43.6	44.3	44.2

資料：（市・県）愛知腎臓財団「慢性腎不全患者の実態」

※最近年の発生数は関係機関からの情報入手に遅延があるため、次年ごとに修正される。

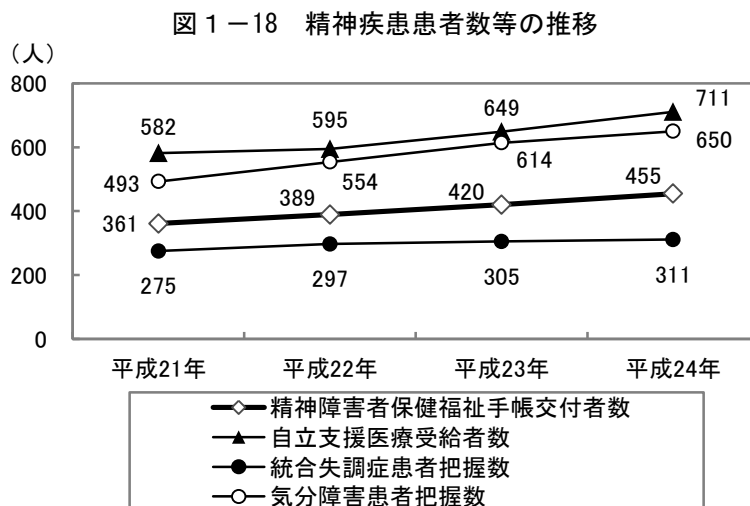
（国）日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」（各年 12 月 31 日現在）

※導入患者数は施設調査による集計、原因疾患別割合は患者調査による集計

2-10 精神保健の状況

精神障害者保健福祉手帳の交付を受ける人は年々増加しています。また、自立支援医療（精神通院）受給者数は増加傾向にあります。

清須市の主な精神疾患の患者数は、平成24年末で、統合失調症が311人、気分（感情）障害が650人となっています。



資料：愛知県精神保健業務システム（各年12月31日現在）

表1-22 精神障害者保健福祉手帳の交付者数の推移

級	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
1級	29	31	34	43
2級	205	216	233	250
3級	127	142	153	162
計	361	389	420	455

資料：愛知県精神保健業務システム（各年12月31日現在）

表1-23 自立支援医療（精神通院）受給者数の推移

平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
582	595	649	711

資料：愛知県精神保健業務システム（各年12月31日現在）

表1-24 精神疾患別把握数の推移

【統合失調症】			
平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
275	297	305	311

【気分障害】			
平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
493	554	614	650

資料：愛知県精神保健業務システム（各年12月31日現在）

表 1-25 清須市地内での自殺者の状況（平成 24 年（居住地））

年齢	男	女	計
10～19 歳	1	1	2
20～29 歳	0	0	0
30～39 歳	0	1	1
40～49 歳	1	1	2
50～59 歳	1	0	1
60～69 歳	5	0	5
70～79 歳	0	1	1
80 歳以上	0	0	0
計	8	4	12

資料：内閣府自殺対策推進室「地域における自殺の基礎資料」

表 1-26 自殺者数及び自殺死亡率（人口 10 万対）の推移（愛知県との比較）

	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
自殺者数（人）	15	11	7	16	15	7
自殺死亡率 （人口 10 万対）	30.0	16.7	10.6	24.3	22.7	10.6
愛知県 自殺死亡率	20.0	20.9	19.8	20.4	18.3	19.0

資料：清須保健所事業概要（平成 25 年度は概数）

※率算出の基礎人口は、各年 10 月 1 日現在の確定人口（愛知県県民生活部統計課発表）を使用

※平成 24 年度の自殺者数が表 1-25 と異なるのは、表 1-26 が市外での自殺者数を含んでいることによる。

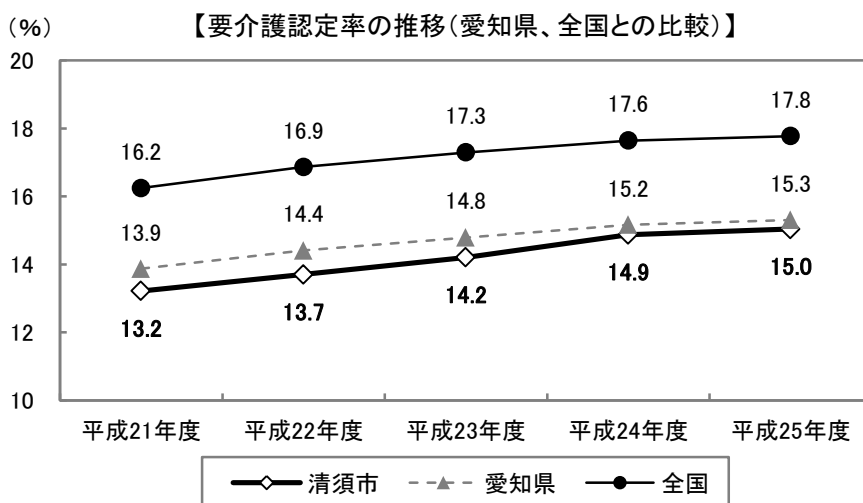
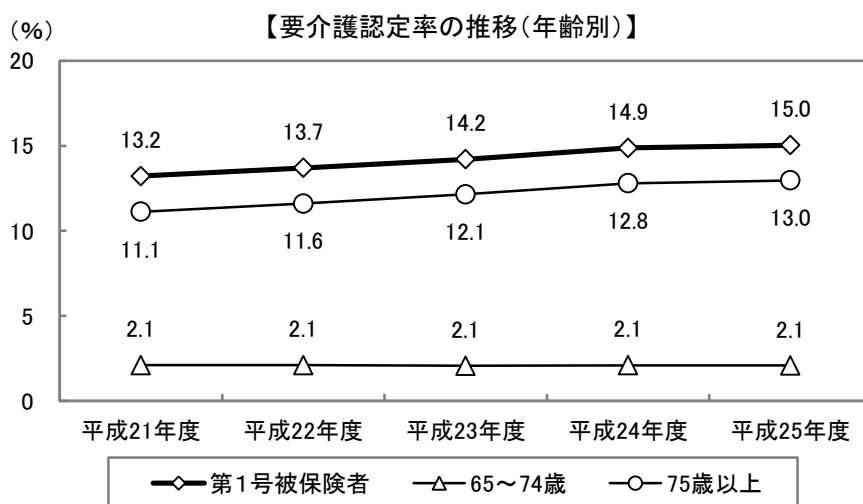
3 要介護者の状況

3-1 要介護認定状況の推移

清須市における要介護認定者の認定率は15.0%で、年齢別では、65～74歳は2.1%、75歳以上は13.0%となっています。

認定率の推移をみると、県と比べるとほぼ同じ水準で、国と比べると約3%低い水準で推移し、県・国と同様にゆるやかに増加しています。

図1-19 要介護認定率の推移（愛知県、全国との比較）



資料：介護保険事業状況報告（各年度末現在）

表 1-27 要介護認定状況の推移

			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
清須市	第 1 号被保険者数	人	13,129	13,293	13,658	14,266	14,782
	認定者数	人	1,735	1,821	1,940	2,122	2,223
	要介護認定率	%	13.2	13.7	14.2	14.9	15.0
	(再掲) 65～74 歳認定者数	人	275	279	281	297	307
	65～74 歳認定率	%	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
	(再掲) 75 歳以上認定者数	人	1,460	1,542	1,659	1,825	1,916
	75 歳以上認定率	%	11.1	11.6	12.1	12.8	13.0
愛知県	第 1 号被保険者数	人	1,473,916	1,495,062	1,539,478	1,610,401	1,677,935
	認定者数	人	204,423	215,425	227,656	244,186	256,856
	要介護認定率	%	13.9	14.4	14.8	15.2	15.3
	(再掲) 65～74 歳認定者数	人	32,582	32,993	33,703	35,708	37,484
	65～74 歳認定率	%	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
	(再掲) 75 歳以上認定者数	人	171,841	182,432	193,953	208,478	219,372
	75 歳以上認定率	%	11.7	12.2	12.6	12.9	13.1
全国	第 1 号被保険者数	人	28,917,121	29,098,466	29,779,321	30,938,431	32,018,288
	認定者数	人	4,696,384	4,907,439	5,149,508	5,457,084	5,690,711
	要介護認定率	%	16.2	16.9	17.3	17.6	17.8
	(再掲) 65～74 歳認定者数	人	643,446	641,101	653,173	685,709	721,938
	65～74 歳認定率	%	2.2	2.2	2.2	2.2	2.3
	(再掲) 75 歳以上認定者数	人	4,052,938	4,266,338	4,496,335	4,771,375	4,968,773
	75 歳以上認定率	%	14.0	14.7	15.1	15.4	15.5

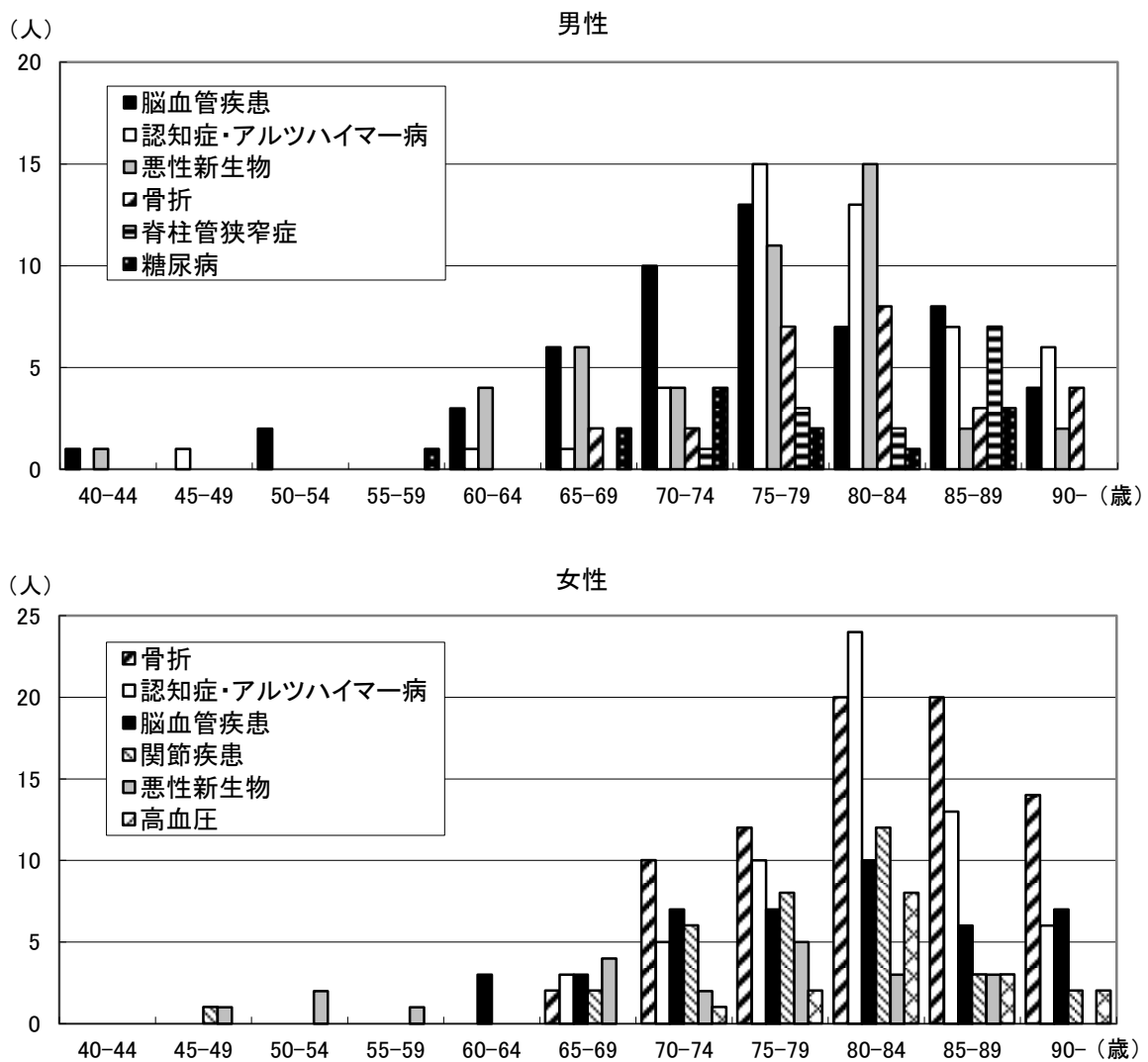
資料：介護保険事業状況報告（各年度末現在）

3-2 要介護状態になった原因

要介護状態になった原因疾患としては、全体では、認知症・アルツハイマー病、骨折、脳血管疾患が多くなっていますが、男性では脳血管疾患、女性では骨折がそれぞれ第1位となっています。このほか、男性では悪性新生物、女性では関節疾患と高血圧の順位が異性に比べて高くなっています。

性・年齢別でみると、男性では、比較的若い60歳代から脳血管疾患が増え始めています。

図1-20 介護保険新規申請者が要介護状態になった原因（平成24年度）



資料：高齢福祉課

※男性 313 人、女性 402 人（2号被保険者を含む）

表 1-28 介護保険新規申請者が要介護状態になった原因（平成 24 年度）

【全体】				【男性】			【女性】		
順位	疾患名	人数 (人)	割合 (%)	疾患名	人数 (人)	割合 (%)	疾患名	人数 (人)	割合 (%)
1 位	認知症・アルツ ハイマー病	109	15.2	脳血管疾患	54	17.3	骨折	78	19.4
2 位	骨折	104	14.5	認知症・アルツ ハイマー病	48	15.3	認知症・アルツ ハイマー病	61	15.2
3 位	脳血管疾患	97	13.6	悪性新生物	45	14.4	脳血管疾患	43	10.7
4 位	悪性新生物	66	9.2	骨折	26	8.3	関節疾患	34	8.5
5 位	関節疾患	41	5.7	脊柱管狭窄症	13	4.2	悪性新生物	21	5.2
6 位	脊柱管狭窄症	26	3.6	糖尿病	13	4.2	高血圧	16	4.0
7 位	高血圧	22	3.1	心不全	9	2.9	脊柱管狭窄症	13	3.2
8 位	糖尿病	22	3.1	関節疾患	7	2.2	糖尿病	9	2.2
9 位	心不全	18	2.5	肺炎	7	2.2	心不全	9	2.2
10 位	肺炎	13	1.8	高血圧	6	1.9	うつ病	8	2.0
	その他	197	27.6	その他	85	27.2	その他	110	27.4
	合計	715	100.0	合計	313	100.0	合計	402	100.0

資料：高齢福祉課 ※ 2号被保険者を含む

2号認定者についてみると、原因疾患のうち脳血管疾患と悪性新生物が、男性では6割以上、女性では5割以上を占めています。

表 1-29 介護保険新規申請者（2号認定者）が要介護状態になった原因（平成 24 年度）【再掲】

男性

疾患名	人数 (人)	割合 (%)
脳血管疾患	6	35.3
悪性新生物	5	29.4
認知症	2	11.8
糖尿病	1	5.9
腎不全	1	5.9
精神疾患	1	5.9
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	1	5.9
全 体	17	100.0

女性

疾患名	人数 (人)	割合 (%)
悪性新生物	4	30.8
脳血管疾患	3	23.1
パーキンソン病	2	15.4
神経疾患	2	15.4
関節疾患	1	7.7
脊椎・脊髄疾患	1	7.7
全 体	13	100.0

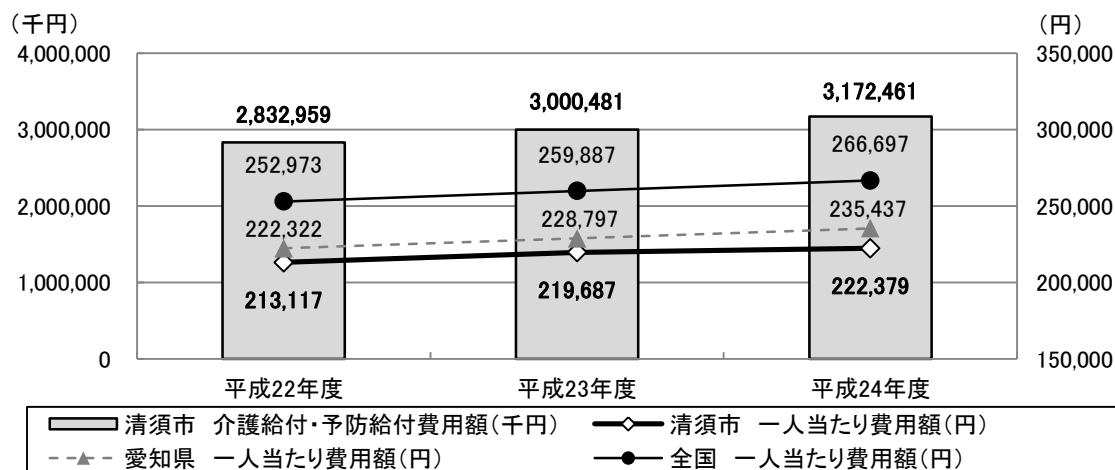
資料：高齢福祉課

3-3 介護給付・予防給付費用額の推移

清須市の介護給付・予防給付費用額の総額は増加傾向にあり、平成24年度では31.7億円となっています。

一人当たり費用額も増加していますが、国と比べると約4万円低い水準で、県と比べると約1万円低い水準で推移しています。

図1-21 介護給付・予防給付費用額の推移



資料：介護保険事業状況報告

表1-30 介護給付・予防給付費用額の推移

			平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
清須市	費用額	千円	2,832,959	3,000,481	3,172,461	—
	第1号被保険者数	人	13,293	13,658	14,266	14,782
	一人当たり費用額	円	213,117	219,687	222,379	—
愛知県	費用額	千円	332,385,913	352,227,572	379,148,575	—
	第1号被保険者数	人	1,495,062	1,539,478	1,610,401	1,677,935
	一人当たり費用額	円	222,322	228,797	235,437	—
全国	費用額	千円	7,361,136,538	7,739,259,876	8,251,184,348	—
	第1号被保険者数	人	29,098,466	29,779,321	30,938,431	32,018,288
	一人当たり費用額	円	252,973	259,887	266,697	—

資料：介護保険事業状況報告

※費用額は各年度累計（3月サービス分から翌年2月サービス分まで）、被保険者数は各年度末現在